

5.1

広報

みしま

2014/平成26年
No.1135

せせらぎと緑と元気あふれる協働のまち・三島～環境と食を大切に～



全国花のまちづくり三島大会&みしま花のまちフェア・・・4
高齢者福祉サービス・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6

今回の折り込み（はずしてお読みください） 議会だより・エコライフみしま
5月15日号は休刊です。

広報みしま

5月1日号

- 2 優良田園住宅の建設の促進に関する基本方針を策定
- 3 市政の進展に尽くされた皆さん
- 4 全国花のまちづくり三島大会&みしま花のまちフェア
- 6 高齢者福祉サービスのお知らせ
- 8 新たな子ども・子育て支援に向けて
- 9 パブリック・コメント制度について
- 10 5月は消費者月間
- 10 健康づくり
- 12 スポーツ
- 12 生涯学習
- 14 きずなづくりトークが始まります
- 14 緑の彩と潤いのある家
- 15 6月は環境月間
- 16 家庭ごみの分け方・出し方
- 18 暮らしの情報
- 22 みんなの伝言板
- 23 情報ワイド版
- 23 広域情報コーナー
- 23 M-ステニュース
- 24 富士山の眺望地点
- 24 防災読本が完成
- 24 図書館
- 25 文化のひろば
- 26 健幸運動教室のご案内
- 26 「健康なカラダを手に入れよう」
- 28 地域安心サポーター【レインボー】
- 29 フォトマイタウン
- 30 危機管理連載⑩
- 31 歴史の小箱
- 31 ふるさと探訪
- 32 楽寿園イベント
- 32 国際交流フェア
- 32 ぼくのおばあちゃん



今回の表紙

4月20日、菰池公園（大宮町）に噴射式親水施設がオープンしました。今年の夏は新しい街中の癒やしスポットで親子の楽しむ姿が見られることでしょう。

県内初。内陸のフロンティア総合特区 優良田園住宅の建設の促進に関する基本方針を策定

問合せ 都市計画課（☎983-2631）

田畑や自然環境と融合したゆとりある居住空間を実現するため、市では「ゆとりある田園居住地区整備促進事業」を推進しています。

その第一歩として、県の「内陸のフロンティア総合特区」に位置付けられた三ツ谷新田・市山新田・大場の3地区を対象に、「優良田園住宅の建設の促進に関する基本方針」を県内では初めて、三島市が策定しました。

「優良田園住宅の建設の促進に関する基本方針」は都市計画課で閲覧できるほか、市ホームページで公開しています。

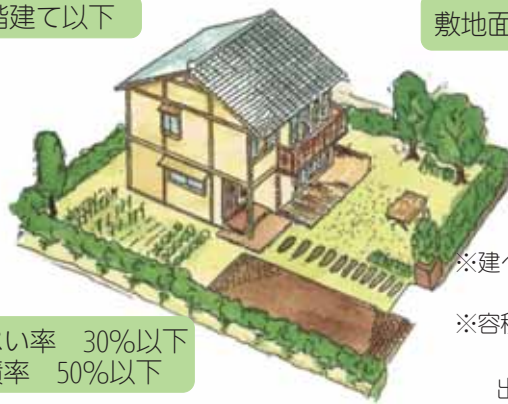
優良田園住宅

「優良田園住宅の建設の促進に関する法律」に基づく住宅で、農山村地域や都市の近郊など良好な自然環境を形成している地域において、下記のイメージ図にあるような基準を満たした一戸建ての住宅のことです。

イメージ図

3階建て以下

敷地面積300㎡以上



建ぺい率 30%以下
容積率 50%以下

※建ぺい率＝建築面積の敷地面積に対する割合

※容積率＝延べ面積の敷地面積に対する割合

出典：国土交通省ホームページ

優良田園住宅を建設するには

今回策定した基本方針に沿った建設計画の認定が必要となるほか、開発許可や農地転用の手続きが必要となります。関心のある事業者は説明会にご参加ください。

▶事業者向け説明会

とき 5月9日(金)午後1時30分～
ところ 市消防庁舎3階消防センター
問合せ 都市計画課（☎983-2631）



市政の進展に尽くされた皆さん

市では毎年、長年にわたり市政の進展に尽くされた皆さんを市政功労者として表彰しています。平成26年度市政功労表彰の栄に浴された皆さんは次のとおりです。

功労表彰

教育または文化の振興に貢献

久保田 かほるさん (広小路町)



産業の開発または経済の振興に貢献

諏訪部 敏之さん (緑町)



米山 寛さん (東町)



市民の生命財産の安全維持または災害防除に尽力

風間 浩さん (加屋町)



吉田 静男さん (東本町)



有功表彰

■自治の進展に貢献

後藤 榮子さん (沢地)

■教育または文化の振興に貢献

佐藤 孝子さん (裾野市深良)

山内 紘通さん (中田町)

■社会福祉または民生の安定に貢献

朝日 洋子さん (加茂)

飯田 喜一さん (清住町)

井深 紀道さん (中央町)

上田 静枝さん (平田)

上田 豊子さん (北田町)

江越 啓子さん (光ヶ丘)

大川 達也さん (柳郷地)

小沢 正巳さん (佐野)

川崎 元頌さん (芙蓉台)

神戸 章さん (青木)

楠井 吟子さん (光ヶ丘)

坂田 義一さん (錦が丘)

柴原 光子さん (青木)

杉本 靖さん (川原ヶ谷)

鈴木 朋子さん (加茂)

角田 啓司さん (東大場)

清野 みさ子さん (谷田)

高梨 雅代さん (徳倉)

土屋 聰策さん (南町)

西田 篤史さん (広小路町)

野木 幸子さん (大宮町)

三浦 伍朗さん (幸原町)

水野 敏雄さん (富士ビレッジ)

森 弘子さん (東本町)

渡邊 小夜子さん (谷田)

■保健衛生の向上に貢献

小野 毅さん (加屋町)

笠井 直通さん (南二日町)

山本 典彦さん (本町)

吉田 義博さん (本町)

■市民の生命財産の安全維持または災害防除に尽力

飯塚 満さん (中)

市川 敏久さん (新谷)

栗原 貴光さん (谷田)

鈴木 徳孝さん (梅名)

山田 尚浩さん (竹倉)

篤行表彰

■市民の模範となるべき篤行

高原 直泰さん (東京都渋谷区)

土屋 雄二郎さん (沼津市上香貫)

以上、功労表彰5人、有功表彰37人、篤行表彰2人を5月1日(木)の市政功労者表彰式にて表彰させていただきました。

問合せ 秘書課 (☎983-2619)



「花」と

全国花のまちづくり
三島大会

事例発表・基調講演
5/31 13:30~16:45
市民文化会館小ホール
エクスカージョン
6/1 9:30~
集合場所 / 楽寿園正門

花とせせらぎ輝けみしま 全国花のまちづくり

& 三島大会

第2回 みしま花のまちフェア

2014年
5月31日(土)・6月1日(日) 10:00~16:00
雨天決行

市では、水と緑、歴史・文化などの三島の魅力に、「花」を加えた「ガーデンシティみしま」の取り組みを市民の皆さんと協働で推進しています。今年も花や緑のある暮らしの心地よさ、花や緑を利用する楽しさを提案するイベント第2回「みしま花のまちフェア」を開催します。花めぐりをしながら、花のメニューの食べ歩きをしながら、三島の街をめぐりませんか。

楽寿園 入園無料

※第28回技能グランプリ ※楽寿の森商店街 ※^{こけだま}苔玉づくり体験コーナー ※花育親子教室ほか ※廃材利用の植木鉢などの販売 ※花の販売 ※クラフト作家の作品展示販売 ※らくがきバス ※音楽ステージ

※親子工作教室 (要申込み)
とき 5/31 10:00~、14:00~
対象・定員 小学生まで・各回10組
申込み 5月18日(日)までに、氏名(親子)・年齢・住所・電話番号を明記してFAXまたはメールで三井ホームFAX03-3346-4841 sumakura.lab@mitsuihome.co.jp
問合せ 政策企画課 ☎983-2616

※花めぐり^{けんこう}健康散策 (要申込み)
とき・受付 5/31・楽寿園駅前口 (10:00~11:00)
コース 郊外の地域花壇をめぐる5キロコース
定員 200人
申込み・問合せ 5月20日(火)までに電話で健康づくり課 ☎973-3700 へ

※詳しくは、ホームページをご覧ください。 [みしま花のまちフェア](#) 検索

いっしょの2日間



商工会議所TMOホール

- * 5 /31 食のイベント広場「まんぷくや」
- * 6 /1 この祭り、乱れ咲き (飲食、物販11:00~18:00)

白滝公園～桜川沿い

- * 「みんなで飾ろう鉢植え花壇」市内園児が育てた花が桜川を彩ります

假屋崎省吾 生け花ライブパフォーマンス



とき 5月31日(土)
 ところ プラザホテル
 問合せ Via701
 (☎976-0038)

プラザホテル

- * 「Flower Days」アレンジメント展示、花コンサート

大社の杜

- * お花を大切な人へ贈ったり、身につけられるみんなが主役のフラワーフェスティバル

芝町通り・大通り商店街

- * 花飾り
- * あなたの誕生花を探そう
- * 花メニュー(15店舗参加)

統一美化キャンペーン

とき 5月31日(土)午前10時～正午
 ところ 三島市中心市街地ほか

①中心市街地のポイ捨てごみの回収奉仕作業
 自治会、各種団体、市職員がごみの回収
 集合 午前10時、市役所本館駐車場

②三島駅南口街頭キャンペーン
 ボーイスカウト・ガールスカウトが、環境美化不法投棄防止の呼びかけなどによる啓発活動(種子袋の配布)を行います。
 問合せ 生活環境課 (☎971-8993)

**ガーデンシティ推進会
 ごみの回収奉仕作業**

とき 6月1日(日)午前9時～10時

高齢者が地域で安心して生活できる各種福祉サービスをご利用ください。

高齢者福祉サービス

☎長寿介護課 (☎983-2609)

高齢者のために

サービス名	対象者	内容	利用者負担
はり灸マッサージ治療費の助成	①70歳以上の人 ②要介護3以上または重度障がい者の同居介護者	申請することにより1回につき1,000円の割引が受けられる治療費助成券を年間6枚配布します。	割引後の治療費
寝具類クリーニング費用助成	所得税非課税世帯で、75歳以上の一人暮らし、75歳以上の高齢者のみの世帯または要介護3以上の人	1回の申請につき、5,000円を上限に、クリーニング費用の9割を助成します。申請は年度内2回までです。	費用の1割負担 ただし、5,000円を超える場合は、1割負担分の500円と5,000円を超えた金額
高齢者バス等利用助成	年度内(3月31日まで)に70歳以上になる高齢者	申請することにより、年間で100円分のバス等助成券30枚を配布します。	1乗車100円を超える場合は、超えた金額

一人暮らしや援助が必要な人のために

サービス名	対象者	内容	利用者負担
短期生活援助	一人暮らしの高齢者や高齢者世帯およびこれらに準ずる世帯(介護保険認定者を除く)の人	急な傷病により家事や身の回りの片づけの援助が必要な人に一時的にヘルパーを派遣します。 1回1時間、3カ月以内12回まで。	1回257円
緊急通報システム	所得税非課税世帯で、一人暮らしの高齢者や一方が寝たきりの高齢者世帯の人	緊急時に、電話やペンダントのボタンを押すと、消防署に通報が入ります。	電話料金
理美容サービス	寝たきりなどで美容院に行くことが困難な高齢者	市と契約した美容院が、自宅まで出張します。年間4回。	理美容代金
住宅用火災警報器設置	所得税非課税世帯で、一人暮らしの高齢者や一方が寝たきりの高齢者世帯の人	寝室など条例に定められた箇所に煙感知器を設置します。	無料
高齢者宅等図書配達	図書の借用・返却に他の人の協力を得られない65歳以上の高齢者や要介護3以上の人など	市立図書館の本の貸借の代行、宅配、あわせて安否確認を行います。	無料
自立者ショートステイ	家族が不在になる時に援助を必要とする高齢者(介護保険認定者を除く)	一時的に、特別養護老人ホームでお世話します。6カ月間で7日以内。	1日460円 食費・雑費自己負担。送迎代(片道)1,840円
給食サービス	安否確認が必要な一人暮らしの高齢者や高齢者世帯およびこれらに準ずる世帯の人	安否確認を行いながら、昼食を自宅まで届けます。(年末年始を除く)	1食360円
ふれあいさわやか回収	要介護、要支援認定を受けた一人暮らしの高齢者や高齢者世帯の人	家庭ごみを戸別回収し、希望者には安否確認を行います。	無料

街中ほっとサロン (☎973-4165)

高齢者やその家族などの健康や介護などの悩み相談、健康チェックなど無料でできます。お気軽にお越しください。

場 所	開館日時
中央町4-1 (市役所中央町別館東隣)	開館時間：月曜日～火曜日、木曜日～土曜日 午前9時～午後4時30分

高齢者を介護している人のために

高齢者を介護している家族の負担軽減と、要介護高齢者の在宅生活の継続を図るサービス

サービス名	対象者	内容	利用者負担
寝たきり老人等介護者手当	在宅の要介護3以上の高齢者を、6カ月以上継続して介護している同居の介護者	7月1日および1月1日を基準日として、その前6カ月以上の在宅介護者に対し50,000円を支給します。	※但し、この期間中1カ月に11日以上入院、入所(ショートステイ含む)をした場合は該当しません。
紙おむつの給付	所得税非課税世帯で、要介護1以上の在宅高齢者の同居介護者	9種類から1つ選択したものを、月1回業者が届けます。	1カ月500円以内
徘徊高齢者検索サービス	徘徊性のある在宅の高齢者およびその介護者	通信ネットワークを利用した徘徊検索装置により、位置情報を家族に提供します。	利用開始時経費の1割程度、そのほか実費

老人福祉センター【愛称名：いきいきシニア・ふれあいセンター】(☎971-0462)

健康で明るく生きがいのある生活を送るための、各種相談・健康の増進、教養の向上およびレクリエーションの場

対象者	利用時間	休館日	施設	利用料・交通手段
三島市に居住する60歳以上の市民(初めて利用される人は、身分を証明できるものをお持ちください。)	午前9時～午後4時	毎週日曜日(ただし第4日曜日は身体障がい者のため開館)、第4日曜日の翌日、祝日、年末年始	入浴施設、休憩場、ヘルストロン、ゲートボール場、クラブ活動(習字・大正琴・社交ダンス)、各種講座・健康相談など	利用料無料 毎週金曜日無料バス運行 田町駅前(9:20発) 市役所前(9:30発)

生きがい教室

心身の健康維持および教養の向上を図ることを目的に、おおむね60歳以上の介護を要しない人を対象として開設しています。趣味活動やレクリエーション、友人との交流を通して楽しみながら介護予防をしましょう。

会場	利用日時	利用者負担
東小学校生きがい教室 (☎981-3355 直通)	毎週月曜日～金曜日 午前10時～午後3時まで (年末年始、祝日を除く)	教材費
南小学校生きがい教室 (☎976-0050 直通)		
西小学校生きがい教室 (☎981-9121 直通)		
中郷小学校生きがい教室 (☎983-2609 長寿介護課)	毎週月・水・金曜日 午前9時～正午 (祝日・長期休校日を除く)	
錦田小学校生きがい教室 (☎983-2609 長寿介護課)		
北上高齢者すこやかセンター (☎987-4422)	毎週月曜日～土曜日 午前10時～午後3時 (年末年始、祝日を除く)	

確定申告に必要な書類の配布・発行

介護が必要な人や、その人を扶養している人で、確定申告に次の証明が必要な場合はご相談ください。

介護が必要な高齢者の障がい者控除の認定書	障がい者手帳をお持ちでない65歳以上の要介護1～5の認定を受けている人を対象に、「障がい者控除対象者認定書」を発行します。
おむつ代の医療費控除のための「おむつ使用証明書」用紙の配布、および「おむつ使用の確認書」の発行	確定申告でおむつ代の医療費控除を受けるために必要となる、「医師によるおむつ使用証明書」の用紙を配布しています。 なお、要介護認定を受けている人が、2年目以降のおむつ代の医療費控除を受ける時、一定の条件を満たしていれば「おむつ使用証明書」の代わりとして使える「おむつ使用の確認書」を長寿介護課で発行できる場合がありますのでご相談ください。

※いずれも無料。発行には数日かかります。

新たな子ども・ 子育て支援に向けて

問 子育て支援課 (☎983-2712)

三島市では、これからの子ども・子育て支援を強化する新制度に沿った取り組みを進めています。急速な少子化の進行や、結婚・出産・子育てを取り巻く環境の変化、近所に知り合いがいない子育ての不安など、社会環境は大きく変化していると言えます。こうした状況を改善するため、平成27年4月から子どもと子育て家庭を社会全体で支援する「子ども・子育て支援新制度」が導入される予定です。新制度は、消費税増税などにより恒久財源を確保し、子どもや子育てに対する支援を質・量ともに充実させようとするものです。



「(仮称) 三島市子ども・子育て支援事業計画」を策定します

昨年8月に設置した「三島市子ども・子育て会議」の意見を参考に、10月に実施した市民に対するニーズ調査などを分析しながら、子ども・子育て支援事業計画を平成26年度末までに策定します。

新たな制度および市の取り組みについての詳細は、市ホームページで公開しています。



子育て支援課内に

「幼保連携推進室」を新たに設置

幼稚園や保育所などに関する窓口を、幼保連携推進室(市役所本館2階)に一本化し、入園入所などに関する問い合わせが一カ所で済むようになりました。

問合せ 幼保連携推進室 (☎983-2611)



守ろう 子どもの 心と命

5月5日~11日まで「児童福祉週間」

子どもや家庭、子どもたちの健やかな成長のために、家族はもちろん、近所や地域のみなさんの力で、子育てに悩む養育者への支援の輪を広げ、児童虐待を防ぎましょう。おかしいと感じたら、育児のことで悩んだら、子どもの事で困っているご家庭があったら相談してください。

相談機関 ▶子ども家庭110番 (☎055-924-4152)

▶児童相談所全国共通ダイヤル (☎0570-064-

000) ▶東部児童相談所 (☎920-2085) ▶三島市家

庭児童相談室 (☎983-2713) ▶子どもSOS (通

話料無料) (☎0800-200-7576)

三島市子育て支援団体等活動費補助事業

子育てを地域社会全体で支える活動が充実・拡大し地域の子育て力が高まるよう、子育てに関わる団体を応援します。

対象団体 (全てを満たす団体) ▶団体を構成する者が5人以上▶半年以上継続して子育て支援活動を実施し、団体の活動に継続性が見込まれること▶会員に限らず、広く子育て中の親を支援の対象▶政治活動、宗教活動または営利活動を目的としないこと

対象事業 (市内で行われる事業で、次のいずれかに該当するもの) ▶子どもの健やかな成長を支える事業

▶子育て中の親の子育て力を支える事業▶支援を必要とする子ども・家庭を支える事業▶孫育て世代の子育て家庭を支える事業▶地域の子育て力向上のための事業

補助対象経費 単価1万円未満の物品購入、原材料、保険料、通信費、手数料、講師謝礼金など

補助対象事業1件あたりの補助金額 補助対象経費と5万円とを比較して、いずれか少ない額

申込み 所定の様式に必要事項を記入し6月10日(木)までに子育て支援課へ提出。書類審査後採否を決定します。詳しくは、市ホームページをご覧ください。

パブリック・コメント制度とは

市が基本的な政策などを策定する場合、皆さんなどからその案に対する意見を聞き、その意見を考慮して最終的な案を決定し、内容を公表するとともに、提出された意見に対する行政の考え方を併せて公表する制度です。

制度の目的

この制度を導入することにより、行政運営の透明性の向上を図るとともに、市民の行政参画の機会拡充を図り、行政運営の公正を確保します。

制度の対象事項

市民生活や事業活動に直接かつ大きな影響を及ぼすと考えられる政策の策定や改定、条例の制定や改廃のうち、次に該当する案件について実施します。

- (1)市の基本的な施策に関する計画、方針を定めるもの
- (2)市の基本的な制度を定めることを内容とする条例
- (3)市民などに義務を課し、または市民などの権利を制限する条例(ただし、市税の賦課徴収並びに分担金、負担金、使用料および手数料の徴収に関するものを除く)
- (4)前各号に掲げるもののほか、市民生活又は事業活動に重大な影響を及ぼすと認めるもの

※緊急を要するもの、軽微なもの、裁量の余地が少ないもの、パブリック・コメント制度に準じた手続きが法令または条例もしくは規則により定められている場合などは、対象から除外することができます。

平成26年度パブリック・コメント実施予定案件

担当課・案件名(案)・意見募集期間

長寿介護課 ▶ (仮称)三島市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例…9月10日～10月9日 ▶ (仮称)三島市地域包括支援センターの職員等に係る基準を定める条例…9月10日～10月9日 ▶ 三島市介護保険条例の一部を改正する条例…9月10日～10月9日 ▶ 第7次三島市高齢者保健福祉計画及び第6期三島市介護保険事業計画…12月10日～1月9日

子育て支援課 ▶ (仮称)三島市子ども・子育て支援事業計画…11月10日～12月9日

障がい福祉課 ▶ 第4期三島市障害福祉計画…12月15日～1月13日

政策企画課 ▶ (仮称)公共施設保全計画基本方針…1月6日～2月9日

※今後、広報みしまをはじめ、市ホームページ・生涯学習センター・公民館などでお知らせしていきます。

平成25年度実施状況 4件のパブリック・コメントを実施し、11件の意見がありました。そのうち意見を反映したものは3件でした。なお、(仮称)三島市文化振興基本条例案は意見を集計中のため、上記の意見数・反映数に含まれていません。詳しくは、市ホームページをご覧ください。<http://www.city.mishima.shizuoka.jp/maincategory0721.html>

5月は消費者月間です つながろう消費者～安全・安心な暮らしのために～

高齢者の消費者被害が三島市でも年々増加しています。5月の消費者月間に合わせて家族や近所でぜひ高齢者を見守り・サポートをお願いします。

また、消費者被害は高齢者だけではありません。インターネットやスマートフォン、携帯電話などによるトラブルは世代を問わず発生しています。

<消費者被害にあわないためには>

契約は1人で決めず、家族・知人などによく相談し納得したうえで行き、必要の無いものはきっぱり断りましょう。また、ネットや携帯電話の「架空請求」は無視するのが一番です。絶対に自分から連絡しないようにしましょう。

<三島市でも発生！怪しいもうけ話に注意>

名目を次々と変えて詐欺的利殖商法が出回っています。パンフレットの送付や電話勧誘で行われ、被害回復はほとんど不可能です。即時の契約は避け、慎重に対応しましょう。

<困ったときは消費生活相談へ>

▶市民相談室(消費生活センター) (☎983-2621)

▶土・日・祝日は消費者ホットライン (☎0570-064-370)

健康づくり

問合せ 健康づくり課（保健センター）（南二日町8-35、☎973-3700）

会場	事業	対象・内容	日	時間	
ほけんカレンダー 保健センター	北上文化プラザ	乳幼児相談会	身体計測・育児・発達相談など	5/28	受付9:30~10:30
		乳幼児相談会	身体計測・育児・発達相談など	5/20	受付9:15~10:15
		前期離乳食講習会	満4~5カ月児	5/21	9:45~12:00（受付9:30から） 13:15~15:30（受付13:00から）
		後期離乳食講習会	満8~9カ月児	6/4	9:15~12:00（受付9:00から）
		3カ月児健康教室	満3カ月児（健診・予防接種の受け方・育児全般）	6/5	・2歳6カ月児フッ化物塗布以外の対象者には通知します。 ・時間、内容の詳細は通知をご覧ください。
		1歳6カ月児健康診査	満1歳6カ月児	5/13	
		2歳児健康相談会	満2歳児	6/3	
		2歳6カ月児フッ化物塗布	満2歳6カ月児	5/16	
		3歳児健康診査	満3歳児	5/15	
		総合健康相談会	血圧・体脂肪・骨密度測定、生活習慣病に関する相談など	5/20	受付9:30~11:30
		栄養個別相談会	大人の生活習慣病予防の食事や偏食・少食・過食などの食事に関する困りごとの相談	5/22	9:15~15:00 ※要予約（☎973-3700）
		酒害相談	「酒をやめたいがやめられない」・「家族が酒による問題で困っている」などのアルコールによる悩み相談	6/3	10:00~12:00 ※要予約（緊急時、日程調整可能）
	東部保健所	精神保健福祉総合相談	医師による心の病気や悩みについての相談	5/28	※要予約（☎920-2087）
		こころの電話相談	こころの健康に関する相談		祝日除く月~金曜日、8:30~17:00 ※専用電話（☎922-5562）
エイズ検査 B型肝炎・C型肝炎検査		エイズ検査およびB型肝炎・C型肝炎の採血検査		検査により曜日・時間の指定あり ※要予約（☎920-2109）	

夜間・休日に急病になったときは

平日の夜間		
外科 内科 小児科	午後6時 ~ 午後10時	三島市医師会 メディカルセンター （南本町4-31、 ☎972-0711）
外科	午後10時 ~ 翌日午前9時	三島中央病院・三島 総合病院（旧：社会 保険病院）が当番制 で診療 ※消防署へ電話で確 認してから受診して ください。
外科 内科 小児科	午後8時30分 ~ 翌日午前7時	沼津夜間 救急医療センター （☎926-8699）

土曜日・日曜日・休日など		
外科 内科 小児科	午前9時~午 後9時（土曜日は 午後2時~9時）	三島市医師会メディカル センター（南本町4-31、 ☎972-0711）
夜 間 外科 内科 小児科	午後9時 ~ 翌日午前9時	三島中央病院・三島総合 病院（旧：社会保険病院） が当番制で診療 ※消防署へ電話で確認して から受診してください。
	午後6時 ~ 翌日午前7時	沼津夜間救急医療 センター（☎926-8699）
耳鼻科 眼科 産婦人科	午前8時 ~午後5時 （日曜・休日のみ）	担当医師が当番制で診療 するため、消防署へ問い 合わせください。

連絡先 ※番号をよく確かめて、おかけください。また119番での問い合わせはご遠慮ください。

- ・三島市医師会メディカルセンター（☎972-0711）※音声ガイダンスで対応
- ・静岡県内の当番医情報（☎0800-222-1199）
- ・子どもの救急電話相談（☎054-247-9910または#8000：午後6時~翌朝8時）
- ・精神科救急情報（☎054-253-9905：24時間対応）
- ・消防署（☎972-5800）・消防テレホンサービス（☎935-6699）

「救急医療体制を継続するためにも、適切な受診を心がけましょう」

受診時には
保険証を持参して
ください

休日の歯科診療

休日の歯科診療		
5月5日	にしはら歯科 （南町）	☎971-1177
5月6日	井出歯科医院 （青木）	☎975-6480
5月11日	山本歯科医院 （本町）	☎975-0119
5月18日	芙蓉台デンタルク リニック（徳倉）	☎986-4818
5月25日	ヨシダ歯科医院 （梅名）	☎977-4511
6月1日	吉村歯科医院 （北田町）	☎972-1188
6月8日	米山歯科医院 （吉町田）	☎988-0666

診療時間 午前9時~午後4時

※詳細是三島市歯科医師会ホームページをご覧ください。

(<http://mda.j-dent.com/>)

子どもの予防接種申請を一部郵送で受け付け

対象 小児の定期接種対象者であって、市外の医療機関で接種を希望する人

必要書類 ①予防接種依頼書交付申請書②母子健康手帳の写し③予診票④切手付き返信用封筒⑤申請書類チェックリスト※急ぐ場合は、直接保健センターへ。詳細は、市ホームページで確認してください。

問合せ 健康づくり課 (☎973-3700)

歯と口の健康まつり

とき 6月8日(日)午前10時～午後1時

ところ 生涯学習センター

内容 歯と口の健康図画・ポスター展(表彰・展示)、歯の健診、ブラッシング教室、石膏手形づくり、薬よろず相談、紙芝居、野菜直売、抽選会など
※できるだけ公共交通機関を利用してください。

問合せ 健康づくり課 (☎973-3700)

胃がん集団検診実施時期変更のお知らせ

毎年6～7月に実施していた胃がん集団検診は、秋に変更しました。胃がん集団検診の詳細な日程については、広報みしま8月1日号に掲載予定です。

問合せ 健康づくり課 (☎973-3700)

マタニティセミナー

とき ▶1課: 6月12日(木)午後1時30分～4時

▶2課: 6月24日(火)午前9時30分～正午※2課のみ申し込み制(定員25人)

ところ 保健センター東館※参加無料

対象 三島市に住民登録のある妊婦

内容 ▶1課: 歯科健診、ブラッシング指導、育児体験、グループワーク▶2課: 講義(妊娠・分娩、妊娠中の栄養について)、調理実習、試食

持ち物 ▶1・2課共通: 母子手帳、筆記用具、テキスト「ママパパ学級」(持っている人)▶1課のみ: 手鏡、歯ブラシ、コップ、飲み物、厚手の靴下▶2課のみ: エプロン、三角巾、タオル

参加される人へのお願い 妊娠するとにおいに敏感になる人もいます。香水などの使用は控えてください。

申込み・問合せ 2課のみ6月17日(火)までに健康づくり課 (☎973-3700) へ。

成人の風しん予防接種を一部助成

風しんの抗体検査が無料でできます。また、抗体検査の結果により、予防接種の費用を一部助成します。

対象 抗体検査の結果、予防接種の必要があると判定され、市内在住で以下のいずれかに該当する人。

①妊娠を希望する女性②妊娠を希望する女性の夫または同居しているパートナー③妊婦の夫または同居しているパートナー

助成金額 麻しん風しん混合ワクチン5,000円、風しんワクチン4,000円

助成期間 平成27年3月31日(火)まで

申込み・問合せ 抗体検査: 東部保健所 (☎920-2082)
予防接種: 健康づくり課 (☎973-3700) ※窓口へ抗体検査の結果通知を持参

パパママセミナー

とき ▶1課: 6月14日(土)午前8時30分～午後0時30分(受付午前8時15分から)▶2課: 7月12日(土)午前8時30分～午後3時30分のうち2時間20分(予約制)

ところ 保健センター東館※参加無料

対象・定員 妊婦とその夫・30組(1・2課ともに参加できる人)※申し込みが必要

内容 ▶1課: ビデオ、講話、グループワーク、抱き方実習、妊婦体験、パパの手作り料理実習、ママの妊婦体操▶2課: 講話、育児体験(沐浴実習・調乳体験など)※1課で2課の参加時間の予約をとります。

申込み・問合せ 5月30日(金)までに健康づくり課 (☎973-3700) へ。

ヘルスアップ集中講座～徹底抗戦、糖尿病!～

日程	時間	内容
6月5日(木)	午後1時30分から	医師・歯科医師講座
6月13日(金)	午前9時から(1人45分程度)	個別相談、体成分分析測定ほか
6月27日(金)	午前10時～正午	栄養講話、調理実習
7月～12月	指定希望日・時間帯	市民体育館で健幸運動教室参加
9月30日(火)	午前10時～正午	歯科衛生士講話ほか
12月8日(月)	午前9時30分～正午	個別相談、体成分分析測定、歯科衛生士講話ほか

対象・定員 市内在住の40歳～74歳で血糖値の気になる人・20人※費用など詳細は、問い合わせ先へ

申込み・問合せ 5月26日(月)までに健康づくり課 (☎973-3700) へ。※6月5日(木)のみの講座受講も可

スポーツ

市民体育館

5月の休館日 19日(月)

▶グラウンド抽選会(7月分) 5月30日(金)

- 南二日町多目的グラウンド…午前9時
- 北上グラウンド…午前9時30分
- 長伏A(日中)、長伏B、長伏C、錦田グラウンド(日中)…午後6時30分
- グラウンドナイター…午後7時
- 南二日町人工芝グラウンド…午後7時30分

▶トレーニングルーム利用者講習会

- ◆午前10時…5月7日(水)、14日(水)、28日(水)(大人100円、高校生50円)
- ◆午後3時…5月10日(土)、24日(土)(大人100円、高校生50円)
- ◆午後7時…5月11日(日)、15日(木)、18日(日)、22日(木)、29日(木)(大人200円、高校生100円)

※予約不要(中学生以下は利用できません)

問合せ 市民体育館(☎987-7570)

市民温水プール

5月の休館日 19日(月)施設点検のため終日休館

※3日(土)、4日(日)、5日(月)は祝日のため夜間休館

▶春の水中運動教室イベント

期間中に開催のプール自由教室で、参加人数が目標人数を超えた場合、参加者全員に40ポイントプレゼントします。※ポイントカードは市民温水プールで発行

◆期間…5月7日(水)～7月14日(月)

▶第10回すいすいみしま記録会

とき 5月25日(日)午後0時30分～1時30分

ところ 市民温水プール※参加費は入場料のみ

種目 4種目25m、50m、100m、200m

対象・定員 25m以上泳げる人・先着30人※1人2種目まで

申込み 5月24日(土)までに氏名、年齢、種目を市民温水プール受付にて記入。

▶命を守る着衣泳講習会

とき 6月8日(日)午後0時30分～1時20分

ところ 市民温水プール※参加費は入場料のみ

対象・対 小学生以上(小学2年生以下または25m泳げない児童は保護者同伴)・先着30人

持ち物 洗濯済みの衣服(長袖・長ズボン)、室内用運動靴、水着、スイミングキャップ

申込み 講習会当日までに、市民温水プール受付または電話(☎980-5757)にて申し込み。

問合せ 市民温水プール(☎980-5757)

第14回ソフトバレーボール大会参加者募集

とき 6月8日(日)午前9時～午後4時30分

ところ 市民体育館

募集チーム数・人数 48チーム(先着順)・1チーム6～8人
参加資格 市内在住・在勤で15歳以上の人※50歳以上の人は市外でも可

参加費 1チーム2,000円※詳細は、市民体育館玄関備え付け大会要項を参照してください。

申込み・問合せ 5月19日(月)までに、スポーツ推進課(☎987-7571)へ。※説明・抽選会を5月25日(日)午後7時から市民体育館大会議室で開催

AEDを貸し出します

イベントや大会を運営する人は、AEDを準備しましょう。

貸出受付時間 平日午前9時～午後5時

貸出手続き 貸出日の1週間前までに申請書をスポーツ推進課へ提出し、貸出日にAEDを取りに来てください。

貸出条件 スポーツの大会やイベントなどで市内体育施設を利用する人※AEDの取り扱いを含む救命講習を修了した人がいること

その他 AEDは消防本部でも貸し出しています。また、消防本部が実施する救命講習をぜひ受講ください。

問合せ スポーツ推進課(☎987-7571)

生涯学習

プラネタリウム一般公開

とき 5月11日(日)、25日(日)午前10時30分からと午後2時からの1日2回(1回40分程度、定員は各81人)

ところ 箱根の里

内容 春の星座と天文現象

費用 1人50円(市外の方は100円)

申込み 見学日の前日までに箱根の里(☎985-2131)へ。

3歳児を第1子に持つ親の 幼児期の家庭教育セミナー

回	開催日時・学習テーマ
1	6/6(金)午前10時～11時30分 開講式、幼児心理と発達段階における特性、3歳児とは
2	6/13(金)午前10時～11時30分 みんなで話そう育児の悩み
3	6/27(金)午前9時30分～11時30分 いざという時の幼児心肺蘇生法
4	7/4(金)午前10時～11時30分 しつけとは～見直そう、しつけ
5	7/11(金)午前10時～11時30分 幼児期における「食育」について
6	7/25(金)午前10時～11時30分 基礎体力と遊び、閉講式

ところ 生涯学習センター3階講義室

対象 市内在住で3歳児を第1子にもつ保護者

定員 50人※応募者多数の場合、抽選

託児 希望する人は、満1歳以上(6月6日時点)の未就学児をお預かりします。子ども1人につきおやつ代300円(全6回分)がかかります。

申込み 5月16日(金)(必着)までに、はがきに郵便番号、住所、氏名、電話番号、「幼児期の家庭教育セミナー受講希望」と記入し、託児を希望する人は子どもの名前(ふりがな)と生年月日・性別を記入し、生涯学習課(〒411-0035大宮町1-8-38)へ。

※市ホームページから電子申請可

●託児サポーター募集

とき ▶第1・3回：午前9時～正午▶第2・4・5・6回：午前9時30分～正午

ところ 生涯学習センター

内容 満1歳以上の未就学児を託児

対象 市内在住の幼稚園教諭・保育士などの有資格者

定員 若干名(謝礼あり)

申込み 5月16日(金)(必着)までに、はがきに郵便番号、住所、氏名、電話番号、資格の名称と「幼児期の家庭教育セミナー託児サポーター希望」と記入し、生涯学習課(〒411-0035大宮町1-8-38)へ。

※市ホームページから電子申請可

問合せ 生涯学習課(☎983-0881)

わくわく広場「かわいいモビール作り」

とき 5月31日(土)午前10時30分※材料が無くなり次第終了

ところ 生涯学習センター2階児童センター

対象 幼児～中学生※幼児は保護者同伴

定員 先着30組程度※無料、事前申し込み不要

問合せ 児童センター(☎983-0890)

平成26年度みしま教養セミナー(前期) 受講生募集

日本大学関連コース

「国際社会と日本～日本人の英知を生かす～」

日程	講座内容・講師
6/6(金)	危機の時代の英知に学ぶ ～日米開戦前夜と占領期のアメリカ文学～ 井上健さん(日本大学教授・元東京大学教授)
6/13(金)	国際社会と日本の役割 石田勝之さん(日本大学教授・元内閣府副大臣)
6/27(金)	日本経済再生の鍵～高齢化社会の対応～ 石川嘉延さん(日本大学客員教授・元静岡県知事)
7/18(金)	野外学習※希望者
7/25(金)	考える身体～知識の深層化としての日本文化～ 渡邊武一郎さん(日本大学国際関係学部長)
8/1(金)	箱根駅伝と日本人～絆とその精神～ 佐藤三武朗さん(元日本大学国際関係学部長)

時間 午後2時～4時

ところ 生涯学習センター3階講義室

対象 市内在住の30歳以上で、全日程に出席できる人
(野外学習は希望者のみ)

定員 150人※応募者多数の場合、抽選

費用 実費程度(野外学習のみ)

申込み 5月13日(火)までに生涯学習課に備え付けの申込用紙または、はがき(1人1枚)かFAXに、郵便番号、住所、氏名、性別、年齢、電話番号を記入し、生涯学習課(〒411-0035大宮町1-8-38、FAX 983-0870)へ。※市ホームページから電子申請可

問合せ 生涯学習課(☎983-0881)

わたしの主張2014 「三島市中学生の主張」大会

中学生が日常生活の中で考えていることなどについての意見や決意の発表をします。

とき 6月7日(土)午前9時30分から

ところ 生涯学習センター3階講義室
※入場無料

問合せ 生涯学習課
(☎983-0883)



きずなづくりトークが始まります

(平成26年度第1回地域づくり市民会議)

とき・ところ

とき	小学校区	ところ	とき	小学校区	ところ
5 / 20 (火)	東小	市役所	6 / 6 (金)	向山小	錦田公民館
5 / 22 (木)	西小	西地区コミセン	7 / 3 (木)	沢地小	市民体育館
5 / 23 (金)	南小	消防署	7 / 4 (金)	山田小	市民体育館
5 / 27 (火)	徳倉小	北上文化プラザ	7 / 7 (月)	北小	市民体育館
5 / 29 (木)	佐野小	北上文化プラザ	7 / 8 (火)	長伏小	中郷文化プラザ
5 / 30 (金)	北上小	北上文化プラザ	7 / 10 (木)	坂小	坂公民館
6 / 5 (木)	錦田小	錦田公民館	7 / 15 (火)	中郷小	中郷文化プラザ

時間 各回午後7時～8時40分

テーマ みんなで地域の課題を解決しよう

出席者 自治会長、民生・児童委員、PTA、スポーツ関係者、消防団など地域で活動する団体のリーダーの皆さんと市長

※どなたでも傍聴できます。当日、会場にお越しください。

問合せ きずなづくり推進室 (☎983-2708)



緑の彩りと潤いのある家

問申水と緑の課 (☎983-2643)

不要木バンク

改築などで不要となった樹木の情報を、ほしい人に提供するサービスです。市内にある貴重な緑を保護・育成するために活用ください。登録情報は市ホームページ (http://www.city.mishima.shizuoka.jp/mishima_info/huyouboku/huyouboku_hyouji0001.html) または水と緑の課窓口で閲覧ができます。

対象 市内にある樹木(移植は利用者が行います)
※不要木バンクへの登録は、水と緑の課へ。

生け垣用苗木の無償配布

生け垣用の苗木を無償配布します。生け垣は街に彩りと潤いをあたえ空気もきれいにするほか、騒音も和らげてくれます。

苗木の種類 アベリア、イヌマキ、ウバメガシ、カイヅカイブキ、キンメツゲ、キンモクセイ、サザンカ、サンゴジュ、シラカシ、セイヨウイボタ、ネズミモチ、ヒイラギモクセイ、マサキの13種類
配布本数 1メートル当たり3本以内、5m以上で20mを限度とします。

対象 市内在住で苗木配布後すぐに植栽できる人
配布時期 6月・10月・3月、申し込み締め切りは各配布月の前月末日です。6月配布の申し込み期限は、5月30日(金)。

※状況によっては、配布できない場合もありますので、事前にご確認ください。

みどりの贈り物

出産・小学校入学・結婚・新築・住宅購入などの記念に記念樹(苗木)を差し上げています。

苗木の種類 ミシマザクラ・イチョウ・キンモクセイ・サザンカ・タイサンボク・モッコク・ハナミズキの中から1種類

配布時期 3～7月と10～11月の毎週水曜日(祝日を除く)午前10時～午後3時※引換券が必要

配布場所 みどり育苗センター(初音台)

申込方法 引換券を配布するので、水と緑の課へ。(随時受け付け)

※苗木の生産状況によっては、希望の樹種が配布できない場合もあります。

ハンギングバスケット作製講習会

吊り籠や壁掛け式の鉢を用いて花を植え込んだハンギングバスケットをご自宅にも飾ってみませんか。

内容 作製と管理に必要な知識、技術についての講義や実習(全3回)

とき ▶第1回: 6月8日(日)午前10時～▶第2回: 6月21日(土)午前10時～▶第3回: 7月5日(土)午前10時～

ところ みどり育苗センター(初音台)

定員・参加費 40人・無料

申込み 5月23日(金)までに水と緑の課(☎983-2642)へ。

6月は環境月間

イベントに参加し環境について考えてみませんか

環境月間の主な行事

- 5月24日(土) 楽寿園清掃奉仕活動
5月31日(土) 全国花のまちづくり三島大会・みしま花のまちフェア
統一美化キャンペーン
6月1日(日) 全国花のまちづくり三島大会・みしま花のまちフェア
6月5日(木) 世界環境デー
三島市エコエコデー
6月6日(金) 環境美化推進大会・環境講演会
6月10日(火) カーナイデー・浄化センター一般公開
6月20日(金) カーナイデー
6月30日(月) カーナイデー
日付未定 環境探偵団発足式
問合せ 環境政策課 (☎983-2646)

6月5日は三島市エコエコデー

通勤時間帯は市内の道路が混雑します。また、交通渋滞による排気ガスは地球温暖化の一因にもなります。この状況を改善するため、市では各事業所の協力のもと、通勤時のノーマイカー、時差出勤、相乗り推進運動を実施します。

皆さんも自動車の利用の仕方を工夫して、環境に配慮したまちづくりにご協力ください。また、この趣旨に賛同する事業所は都市計画課へご連絡ください。

昨年の取り組み状況	6月5日(木)	10月4日(金)
参加人数	1,838人	2,003人
参画事業所数	34事業所	37事業所
通勤自家用車削減台数	728台	737台

問合せ 都市計画課 (☎983-2631)

環境美化推進大会

- とき 6月6日(金)午後1時30分～4時
ところ 市民文化会館小ホール
内容 環境美化功労者および団体の表彰式、環境講演会
演題 「ごみの減量について」
講師 平井一之さん (一般社団法人静岡県環境資源協会専務理事)
問合せ
表彰について…生活環境課 (☎971-8993)
環境講演会について…環境政策課 (☎983-2646)

河川清掃にご協力ください

環境美化の一環として、今年も「三島の川をきれいにする奉仕活動」を各種団体や市内3河川の流域自治会の皆さんの奉仕により行います。

多くの市民の皆さんのご協力をお願いします。

- とき 5月11日(日)午前8時30分～11時
清掃する川 ▶桜川 (菰池～浦島神社西側) ▶御殿川 (水門～ネッツ静岡 (南二日町)) ▶蓮沼川 (楽寿園～三島信用金庫西支店)
※各自治会の清掃場所またはお近くの河川でご参加ください。

作業内容 川の中のごみや雑草、ヘドロを取り除き、市が用意する土のう袋に入れてください。

※自然保護のため、水草や川底の石・砂などはそのままにしておいてください。

持ち物 軍手、カマなど

問合せ 生活環境課 (☎971-8993)



家庭ごみの分け方・出し方 『進めようごみ減量 分けよう資源 未来のために』

燃えるごみ

週2回 毎週 ・ 曜日

ごみは当日の朝8時までに！
市指定のごみ袋で出してください。

台所ごみ、紙くず（資源古紙以外）、木くず、布類、衣類、プラスチック・ビニール類、皮製品、CD類・ビデオテープ、紙おむつ等

ごみの例



●木の枝等の長いものは、50cm以内に切り、束ねて出してください。多量の場合は数回に分けて出すか、直接搬入してください。

※直径が10cm以上のものは直接搬入してください。（葉を取って、1m以下）

- 生ごみ、残飯等は水分をよく切ってください。
 - 紙おむつは汚物を取り除いてください。
 - 燃えるごみとして出す食用油は、紙や布に染みこませるか凝固剤で固めてください。
 - 竹串など尖ったものは、先を折り、刺さらないようにしてから出してください。
 - ふとん・カーペット類はそのままの大きさでは**粗大ごみ**となります。（燃えるごみとして出す場合は、30cm以内の大きさに切って、切った面が見えるようごみ袋に入れて出してください。）
- ※生ごみ処理機やコンポスト・ぼかし容器で生ごみの減量化にご協力ください。

補助制度等、詳しくは **生活環境課**へ

資源ごみ

月2回 毎月第 () 曜日

指定の回収容器に入れてください。

びん類、缶類、金属類、ガラス類、陶器類、小型家電

ごみの例

●びん類はコンテナに3分別で出してください。



無色透明のびん回収箱

（白色コンテナ）
ジャムやジュース等の無色透明のびん

茶色のびん回収箱

（茶色コンテナ）
栄養ドリンク剤や医薬飲料、ジュース等の茶色のびん

その他のびん回収箱

（青色コンテナ）
無色透明、茶色以外の色つきびん（透明な水色・緑色のびん、めんつゆ等の黒びん、ワイン・ウィスキーのびん等）

●スチール缶・アルミ缶も一緒に出してください。



●その他の燃えないごみ

陶器・ガラス
小型家電
おもちゃ・金属



- 一升びん・ビールびん等は、販売店等で引き取ってもらうか集団回収に出すなど、ごみの減量に努めてください。
- 農業等の劇物や毒物のびんは絶対に出さないでください。
- びんや缶は、中をからにして軽く水で洗って出してください。
- びんのふたは、プラスチックの場合「燃えるごみ」、金属の場合は「その他の燃えないごみ」として出してください。
- 耐熱ガラス等は、「その他の燃えないごみ」として出してください。
- スプレー缶・カートリッジボンベ等は、**危険不燃物**として出してください。
- 塗料の缶は、中をからにして付着物を取り除いてください。
- 金属とプラスチックでできているものは、「その他の燃えないごみ」として出してください。

資源古紙

月2回 毎月第 () 曜日

新聞（チラシ含む）、雑誌、段ボール、牛乳等紙パック、ミックス古紙

ミックス古紙の種類と分け方

ミックス古紙として出せるもの

紙箱類	食料品や日用品等の紙箱
台紙類	食料品や日用品等の台紙
紙缶・カップ類	食料品や日用品等の紙缶・カップ
包装紙類	デパート等の包装紙
紙袋類	食料品や日用品等の紙袋
ハガキ・DM類	紙製の郵便物
その他の紙類	カーボン紙・感熱紙等

・ご家庭にある紙袋、紙箱（段ボールは除く）等に入れるか、新聞紙等に包んで出してください。
・口をとして（紙製テープまた紙ひもを使って）、袋や箱の外側に自治会名を記入してください。

燃えるごみで出してください。

ミックス古紙として出せないもの

中に異物が付着しているもの
汚れを落としていただければ「ミックス古紙」の対象になります。

油・水分等を含んでいるもの
油・ペンキ等を吸った紙類、水分を含んだ紙類（ウェットティッシュ等）

アルミ箔がついているもの
たばこの銀紙、カップめんのパタ、ガムの包み紙

ビニール類のついたもの
ビニールコーティングされた紙

写真類 米袋(30kg入)等
写真類(印刷紙) 大きな茶色の袋

- 雨の日はできるだけ出さないでください。
- 紙ひもを使って束ねてください。（ガムテープ等でしぼらないでください）
- 新聞とチラシは、一緒に束ねてもかまいません。
- 牛乳パックは、中をすすぎ乾かしてから切り開き、紙ひもで束ねてください。
- 紙袋の持ち手が紙製でないときは、はずしてください。
- 中身が飛び出さないようにしてください。

※抜き出してお使いください。

市民1人1日当たりのごみ排出量を943グラムに！ 平成24年度実績1,084グラム

ペットボトル・白色トレイ
白色発泡スチロール

月2回

毎月第

() 曜日

指定の回収容器に入れてください。

ペットボトル（飲料用、しょう油、酒、みりん等）



ペットボトルの出し方

- キャップは必ずはずしてください。
- ボトルの中は水洗いしてください。
- 足で軽く踏みつぶしてください。



ペットの表示

●ペットボトルとは、ペット表示のある天然飲料水またはジュース・お茶等の容器、焼酎等の酒類の容器、しょう油の容器等です。

●ペットボトルのキャップをはずして、水で洗ってから軽く踏みつぶして出してください。

※しょう油以外の調味料（ソース等）、食用油、非食品用（洗剤・シャンプー・化粧品・医薬品等）のボトルは対象外です。（燃えるごみとしてだしてください）

●キャップはスーパー等の店頭、エコキャップ運動の回収ボックスへ。お近くがないときは燃えるごみとして出してください。

●白色トレイも水で洗って汚れを取り除いてから、出してください。

●色付きのトレイや白色トレイの表面に模様等が印刷されたものは、燃えるごみとして出してください。

●色付きの発泡スチロールは、燃えるごみとして出してください。

※スーパー等の店頭回収ボックスは、それぞれのルールに従ってください。

白色トレイ・白色発泡スチロール



- 汚れを取り除いてから出してください。



目印

発泡スチロールもトレイと一緒にネットに入れてください

危険不燃物

月1回

毎月第

金曜日

市の指定袋や半透明の袋で出してください。

危険不燃物

ライター、スプレー缶、カートリッジボンベ、電球・蛍光灯、刃物・カミソリ・体温計



ライター・スプレー缶・包丁



電球・蛍光灯

スプレー缶等は、使い切ってから、必ず穴をあけて出してください。

●電球や蛍光灯は購入時の箱に入れて出してください。

●スプレー缶・カートリッジボンベ等は、爆発の危険性があるため、内容物を使い切ったうえで、火の気のない場所で必ず穴をあけ、ガスを抜いてください。

●ライターは分解しないでください。

●刃物は新聞紙等にくるんでから出してください。

●危険不燃物は乾電池収集容器に絶対に入れないでください。

乾電池



- 収集日の指定はありませんので、いつでも入れてください。
- 指定場所の回収容器に、バラで入れてください。
- ボタン電池・ニカド電池は、販売店へ返してください。

粗大ごみ

清掃センターへ
自己搬入

※搬入の際、住所を確認しますので、住所がわかるもの（免許証、保険証等）をお持ちください。（三島市内で排出されたごみに限ります）

ふとん・カーペット類、家具、家電製品、自転車、ストーブなど 1辺がおおむね30cm以上のもの
(ストーブの灯油は空だきするか抜いてから搬入してください。)

受入日 粗大ごみのみ（剪定枝の受け入れはできません） 第1日曜日 9:00~11:30/13:00~15:30

平日は粗大ごみのほか、集積所に出せるごみも搬入できます。平日（土日祝日除く） 9:00~11:30/13:00~15:30

携帯電話等

携帯電話（電池・充電器）、電子手帳、電子辞書、デジタルカメラ、ICレコーダー、USBメモリー（回収ボックスの投入口直径13cmに入るもの）
(回収ボックス設置場所) 清掃センター・市役所本庁舎1階ロビー・エコセンター（旧三島測候所）・中郷文化プラザ・北上文化プラザ

廃食用油

(回収場所) 清掃センター 平日（土日祝日除く）9:00~11:30/13:00~15:30 エコセンター 火~金13:00~17:00 土・日9:30~16:30
中郷文化プラザ（月曜休館）・北上文化プラザ（日曜休館）・錦田公民館（日曜休館） 開館日 9:00~17:00

市では処理できないもの
家電製品

エアコン（室外機含む）、テレビ、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機・衣類乾燥機
(家電リサイクル法に基づき購入したお店か、買い換えるお店に引き取りを依頼してください。リサイクル料金と回収運搬料金がかかります。)

パソコン

CRT（ブラウン管）ディスプレイ、CRT（ブラウン管）ディスプレイ

レイヤー型パソコン

購入したお店や各メーカーへ問い合わせてください。

土砂・石・ブロック・コンクリート・建築廃材（畳・襖・障子等）
自己処理もしくは一般廃棄物処理業者に依頼してください。

その他（バイク・タイヤ・バッテリー・農機具・農業・ガスボンベ・消火器・ピアノ・耐火金庫（家庭用））取扱店に依頼してください。
(上記以外にも処理できないものもありますので不明なときはお問い合わせください。)

生活環境課 ☎971-8993

イベント

フリーマーケット

とき 5月18日(日)午前8時30分～
正午※雨天中止

ところ 浄化センター広場(長伏
公園東側)※出店数60店

問合せ 生活環境課(☎971-8993)

郷土資料館・郷土教室

主に毎月第2日曜日に三島の歴史や自然、昔のくらしを楽しく学べる体験教室を開催します。

とき 午前10時～正午、午後1時～2時30分

ところ 郷土資料館

とき・テーマ	内容
5月11日(日) 古代のくらし	まが玉作り(先着50人)、火起こしなど
6月8日(日)	石臼、かつお節削りなど食に関する道具体験
7月13日(日)	葉っぱで遊ぶ、三島溶岩流の顕微鏡観察など
8月6日(水) 夏休み体験デー(1)	勾玉(まがたま)作り(先着50人)、火起こしなど
8月10日(日)	こま、けん玉などの懐かしい遊びと紙芝居上演
8月下旬 夏休み体験デー(2)	裂き織という方法で行う機織り
9月14日(日)	足踏式ミシン、さお秤などの道具体験

参加方法 開催時間内に会場にお越しください。※体験無料、楽寿園への入園料が必要です

問合せ 郷土資料館(☎971-8228)

「毎土あり市」リニューアル

毎週土曜日の三島名物朝市「毎土あり市」の開催場所が変わり、内容もリニューアルしました。

とき 毎週土曜日午前9時30分～

11時30分

ところ 本町タワー1Fマックス
バリュ前広場

内容 野菜、海産物、惣菜、弁当、
雑貨などのワゴン販売

問合せ 商工観光課(☎983-2655)

市障がい者スポーツ大会

とき 5月18日(日)午前9時30分
から※雨天の場合は25日(日)に延期

ところ 錦田小学校グラウンド

問合せ 障がい福祉課(☎983-2612)

募集

フリーマーケット出店者募集

とき 6月15日(日)午前8時30分～
正午※雨天中止

ところ 浄化センター広場(長伏
公園東側)

対象 市内在住で家庭の不要品を
販売する18歳以上のアマチュア

区画数 60区画※応募多数時抽選

申込み 5月10日(土)(消印有効)
までに、はがき(1世帯1枚)
に郵便番号、住所、氏名、年齢、
電話番号、出品物、6月15日出
店希望と記入して、生活環境課
(〒411-0000三島市字賀茂之洞
4703-94)へ。※記入漏れは無
効となる場合があります。

問合せ 生活環境課(☎971-8993)

「森の楽校」参加者募集 森の花を観察してみよう

とき 5月25日(日)午前9時～午後
3時※午前8時45分に三島市役
所駐車場集合

ところ 箱根接待茶屋の森

内容 春の山歩き、自然観察

定員 先着30人※小学生以上(小
学1～3年生は保護者同伴)

参加費 無料

服装・持ち物 長袖・長ズボン、
帽子、歩きやすい靴、防寒具、
軍手、タオル、弁当、水筒

申込み・問合せ 5月20日(火)まで
に、箱根山組合(☎976-1013、
FAX976-1043)へ

県障害者スポーツ大会

とき	種目
8月31日(日)	フライングディスク
9月6日(土)	電動車椅子サッカー
9月7日(日)	総合開会式・陸上競技
9月14日(日)	アーチェリー・サッ カー・ソフトボール・グ ランドソフトボール
9月15日(月・祝)	卓球
9月21日(日)	フットベースボール・ボ ッチャ
9月23日(火・祝)	バスケットボール・車椅 子バスケットボール・車 椅子ツインバスケット ボール
9月28日(日)	水泳・バレーボール
10月5日(日)	ボウリング・車いすダンス

申込み・問合せ 5月16日(金)までに
障がい福祉課(☎983-2612)へ

梅の収穫体験

とき 6月14日(土)・15日(日)①午前
9時②午前10時30分

ところ 山田川自然の里梅園※汚
れてもよい服装で参加ください。

定員 各回30組程度※応募多数の
場合、三島市民を優先して抽選

費用 1組1,000円※梅の持ち帰
り4kg(予定)つき

申込み・問合せ 5月26日(月)午後5
時までに、体験希望日時(第1
第2希望)・氏名・住所・電話番
号・参加人数を電話または電子
メールで農政課(☎983-2652、
nousei@city.
mishima.shizuoka.jp)へ。

市民ポータルサイト・地域SNS5月の利用者講習会

市民ポータルサイトは団体の情報発信、地域 SNS は個人の情報発信・交流の場として活用できます。

とき ▶市民ポータルサイト講習会：5月30日(金)午後2時～3時
▶地域SNS講習会：5月29日(木)午後2時～3時

ところ 市役所中央町別館3階第3会議室

内容 パソコンを使った初心者向けの利用講習

定員 10人※先着順、受講無料

持ち物 パソコンのメールアドレスの控え、既に会員登録済みの人はIDとパスワードの控え

問合せ・申込み 前日までに電話または電子メールで、氏名、電話番号、希望する講習会、会員登録の有無を、電子広報推進室(☎983-2620、mportal@city.mishima.shizuoka.jp)へ。

広島市平和祈念式参加中学生

とき 8月5日(火)～6日(水)※1泊2日

ところ 広島市平和記念公園

応募資格 市内の中学校に通う中学生※三島市民に限る(一度参加された人は応募できません)

参加費・定員 無料・8人(各中学校から1人)※応募者多数時、抽選(結果は全員に通知)

事前説明会 6月26日(木)午後6時から市役所本館3階第1会議室

申込み 5月16日(金)までに(当日消印有効)、郵便はがきに住所、氏名、学校名、学年、保護者名、電話番号、広島への思いを一言記入し、行政課(〒411-8666北田町4-47)へ。※8月13日(水)に市長報告会を行います

問合せ 行政課(☎983-2615)

らくらく健幸教室

元気に楽しく年を重ねていくために、役立つ知識を学びませんか。

とき 6月～11月までの第1・3水曜日午前10時から11時30分
ところ 南地区コミュニティ防災センター

内容 ▶毎月第1水曜日：歯の健康・食事・認知症などの講座▶第3水曜日：膝・腰痛予防の体操・運動講座※講座終了後も参加者の集いの場として継続予定

定員・参加費 20人程度・無料
※講座が終っても継続的に参加できる人優先

申し込み・問合せ 5月26日(月)までに地域包括支援室(☎983-2689)へ

認知症予防くらぶ

楽しみながら認知症予防のコツを学びませんか。

開催日	講座内容
6月3日(火)	認知症の話
6月17日(火)	頭の体操
7月1日(火)	身体の体操
7月15日(火)	栄養の話
7月29日(火)	成年後見制度・エンディングノート

※毎回、午後1時30分から1～2時間程度

ところ 北上文化プラザ

対象・定員 市内在住の人・30人
※応募多数の場合、抽選

申込み 5月20日(火)までに、北上地区地域包括支援センター(☎989-6500、FAX989-6544)へ。

さわやか体操～華～

ストレッチや筋力アップ体操に楽しみながら取り組むグループが

「さわやか体操～華～」です。

6月は健康実践指導者の松原先生を招いて運動講座を開催します。

とき 6月3日(火)午前10時から11時30分

内容 簡単にできる筋力アップ体操
場所 北地区コミュニティ防災センター

定員・参加費 15人・無料※今後一緒に活動できる人優先

申し込み・問合せ 5月26日(月)までに地域包括支援室(☎983-2689)へ

後期高齢者医療制度説明会 ～6月に75歳を迎える人へ～

とき 5月29日(木)午後2時～4時
ところ 社会福祉会館3階第1会議室※申し込み不要

内容 医療制度の仕組み、保険料、高額医療等給付、健康診査、負担割合・届出等資格などの説明

対象 今年の6月で75歳を迎え、後期高齢者医療制度に加入する人。※今年の7月で75歳を迎える人は6月開催予定

問合せ 保険年金課(☎983-2710)

手話講習会入門課程

三島市・函南町で実施する手話講習会参加者を募集します。

対象 手話学習の経験のない人

期間 6月～12月までの全21課

定員 50人(昼の部25人・夜の部25人)

昼の部 ▶会場：三島市社会福祉会館▶時間：午前10時～正午

夜の部 ▶会場：函南町役場▶時間：午後7時～9時

費用 3,240円(テキスト代)

申込み・問合せ 5月23日(金)までに障がい福祉課(☎983-2612)へ。

お知らせ

納期をお忘れなく

納期限 6月2日(月)

▶軽自動車税

納期を守って納め忘れのないようお願いいたします。

※納期限までは、コンビニエンスストアでも納付できます。

問合せ ▶課税内容などに関すること…市民税課 (☎983-2625) ▶納付に関すること…収税課 (☎983-2629)

軽自動車税・自動車税の納税通知書を発送しました

4月1日現在の所有者に課税されます。それ以降に名義変更・廃車しても税金を支払う義務があります。5月中旬頃までに納税通知書が届かない場合は、ご連絡ください。

併せて軽自動車税では、身体障がい者などが所有する軽自動車の減免申請の受付も開始しました。届いた軽自動車税納税通知書、身体障害者手帳、車検証、印鑑、運転免許証を持参して5月26日(月)までに市民税課にお越しください。

▶軽自動車税・自動車税は、6月2日(月)までに納付をお願いします。

問合せ 軽自動車税に関すること…市民税課 (☎983-2625)、自動車税に関すること…県沼津財務事務所自動車税課 (☎920-2019)

市民意識調査にご協力を

市民生活や市政に対する市民の皆さんの意識や要望を把握し、市政運営の基礎資料とするため、市

民意調査を実施します。

対象 市内在住で満20歳以上の
人・2,000人

調査方法 郵送調査

調査期間 5月中旬から下旬

問合せ 市民相談室 (☎983-2621)

FMみしま・かなみ 「市長が語る2014三島」

市長がFMみしま・かなみ (FM77.7MHz) で下記のテーマについて語ります。

時間 午後0時40分から・5時20分
から (1日2回、5分間)

放送日	テーマ
5月12日(月) 5月14日(水)	ガーデンシティみしま推進事業について
5月19日(月) 5月21日(水)	街路整備事業について
5月26日(月) 5月28日(水)	スマートウエルネスみしまの推進について
6月2日(月) 6月4日(水)	環境保全啓発事業について

問合せ 秘書課 (☎983-2619)

スマートハウス設備導入費補助制度をご利用ください

太陽光発電や太陽熱利用システムの補助制度に、平成26年度から、燃料電池、蓄電池、家庭用エネルギー管理システム (HEMS) を加えましたので、ご利用ください。

対象 住宅に次のシステムを設置
予定で、市税の滞納がない市民

補助額 ▶太陽光発電システム：1万円/kW、上限4万円▶太陽熱利用システム：上限2万5千円▶燃料電池：上限5万円▶蓄電池：上限5万円▶家庭用エネルギー管理システム上限1万円
※必ず着工前に申請してください。

対象システムには条件があります。
問合せ 環境政策課 (☎983-2647)

子犬・子ねこの里親探し

とき 5月18日(日)午後2時

ところ 函南町役場 (函南町平井)

里子提供申込み 5月4日(日)~10日(土)

里子提供者 ▶生後45日~4カ月の子犬・子ねこに限定▶5月4日(日)~10日(土)までに、下記動物病院で健康診断 (無料・要印鑑) を済ませて、当日会場に連れてきてください。▶受付は午後1時30分~2時まで。

※詳しくは下記動物病院または田方獣医師会ホームページ (<http://tagata-vet.com/>) へ。

窓口動物病院	電話番号
三島動物病院(事務局)	☎972-2210
広小路動物病院	☎971-9707
しんえい動物病院	☎976-0766
はらだペットクリニック	☎989-1122
アラシーペットクリニック	☎943-7005
林動物病院	☎977-5430
丸尾獣医科診療所	☎975-1249

里親希望者 ▶当日、午後2時から説明会▶子どもは保護者同伴▶印鑑持参

問合せ 三島動物病院 (☎972-2210)、環境政策課 (☎983-2646)

ストップ温暖化！出前講座 をご利用ください

「三島市ストップ温暖化推進員」が講師になり、環境問題や省エネをテーマに出前講座を行います。お気軽にお問合せください。

講座内容 「廃油を使った石鹼づくり教室」や「家庭でできる温暖化防止」など全32講座※無料

対象 団体・グループ

問合せ 環境政策課 (☎983-2647)

水道週間街頭PR

6月1日(日)～7日(土)の水道週間にあわせ、「おいしいな だいじなお水 ごくごくり」をスローガンに街頭PRを行います。

とき 6月2日(月)午前11時から
ところ 本町タワー前※花の苗やペットボトル水を配布(数量限定)
問合せ 水道課(☎983-2657)

東日本大震災義援金受付 来年3月末まで延長

東日本大震災義援金受付を平成27年3月31日(火)まで延長しました。

平成26年3月末までに市にお寄せいただいた義援金は46,680,034円となり、日本赤十字社静岡県支部に順次送金しております。

引き続きご協力をお願いいたします。

問合せ 福祉総務課(☎983-2610)

日本赤十字社員増強運動月間

日本赤十字社は、災害時の救護活動や、医療・血液・奉仕・社会福祉事業などを行っています。

これらの活動は、活動資金(社資)をお寄せいただく皆さまの善意に支えられています。

5月は「赤十字社員増強運動月間」としてキャンペーンを展開し、社資募集を行ないますので、活動へのご協力をお願いします。

問合せ 福祉総務課(☎983-2610)

民生委員・児童委員は、 あなたの身近な相談相手

5月12日は、民生委員・児童委員の日です。民生委員・児童委員は、住民の中から選ばれ、厚生労働大臣に委嘱されて、無報酬で活

動しています。

心配ごとや悩みごとは、地域の民生委員・児童委員に相談してください。内容によっては、関係機関による支援への「パイプ役」になります。秘密は厳守します。

担当の民生委員が分からない場合は、お問い合わせください。

問合せ 福祉総務課(☎983-2610)

6月1日は人権擁護委員の日

人権擁護委員は、市長から推薦され、法務大臣が委嘱しています。人権に関する悩みを抱えたときは、お気軽にご相談ください。

活動内容

▶特設人権相談※秘密厳守

とき 毎月第1金曜日午前10時～午後3時※相談無料・予約不要
ところ 市民相談室(市役所本館)※6月6日(金)は「全国一斉特設人権相談所」として実施。

▶こども人権教室の開催

小学校を巡回し、人権や思いやりについて、一緒に考えます。

▶高校生一日人権擁護委員の委嘱
市内の高校生を「一日人権擁護委員」として委嘱し、街頭啓発キャンペーンを実施。

各種啓発活動 1月17日(土)には人権についての講演会を実施予定。

問合せ 福祉総務課(☎983-2610)

障がい者の相談会

障がい者の雇用相談と、知的障がいのある人の養育・生活相談会を実施しています。※会場と相談日が昨年と異なります。

ところ 街中ほっとサロン(中央町4-1)

▶障がい者雇用相談

とき 毎月第3火曜日午前10時から午後3時

▶知的障がい者相談

とき 毎月第3木曜日午前10時から午後3時

※予定と変更になる場合もあります。身体障がい者相談は引き続き毎月第2日曜、第4月曜の午前10時から午後3時まで社会福祉会館で実施します。

問合せ 障がい福祉課(☎983-2612)

幼児2人同乗用自転車を 貸し出しています

静岡県自転車軽自動車商業協同組合田方支部三島地区が、子育て中の家庭に、幼児2人同乗用自転車を有料で貸し出しています。

※申し込みは直接下記の店舗まで
対象 市内在住で、満1歳から満6歳までの間の幼児を2人以上養育する年齢が16歳以上の人

貸出内容

3段ギアタイプ

▶1ヶ月につき600円▶最長3ヶ月まで利用可▶店舗ごとに2台貸し出し

電動アシストタイプ

▶1ヶ月につき1,000円▶最長2ヶ月まで利用可▶店舗ごとに3台貸し出し

申込先店舗	電話番号
原サイクル(東本町)	☎975-3091
サイクルショップ タカイ(梅名)	☎977-8585
小林自転車店(幸原)	☎986-5289
森サイクル(寿町)	☎971-1717
鶴巻輪業(徳倉)	☎987-1881

※貸し出しの注意事項があります。事前に各店舗にお問い合わせください。

問合せ 地域安全課(☎983-2651)

善意ありがとうございます

株式会社フジコー 1,000,000円
三島の街路樹と巨樹の見守り隊
50,000円

みんなの 伝言板



ペタンク大会 第5回

静岡カップ・三世代交流三島市長杯

※6月15日(日)受付8:30から、開会9:00
※北小学校グラウンド(文教町) ※①静岡
カップ:年齢不問1チーム3人②三世代交
流三島市長杯(市外在住者も参加可) ※1
チーム1,500円 ※詳細は問い合わせ先へ
※④⑥6月6日(金)までに、日本ペタンク・
ブル連合静岡、鈴木さん(☎977-9433)へ。
「石油化学コンビナート阻止住民運動」
50周年記念事業

※5月23日(金)13:30から ※三島商工会
議所1階ホール ※①記念講演会(講
師:宮本憲一さん。講演会は無料) ②
レセプション(要申し込み。2,000円程
度) ※50人 ※詳細は問い合わせ先へ
※④⑥堀さん(☎090-5009-3640)

「伊豆八十八札所巡礼」講習会

※5月13日(木)13:00から ※生涯学習セ
ンター2階研修室 ※伊豆半島の札所
をひと月1回2年でまわる歩き巡礼講
習会 ※15人 ※無料 ※予約が必要
※④⑥富田さん(☎・FAX975-1063)

二胡無料体験レッスン

※6月15日(日)13:30から ※生涯学習セ
ンター5階音楽室 ※30人 ※無料
※初心者歓迎 ※予約が必要 ※④⑥
高橋さん(☎977-9602)

「アンサンブル・コンサート」

出演者募集

※10月19日(日)、ベルフォーレ(長泉町)コ
ンサートへの出演者の募集 ※参加費1
人3,000円から ※詳細は問い合わせ先へ
※④⑥アンサンブルコンサート実行委員会
事務局(やまがた楽器店内☎975-0207)

三島市はり灸マッサージ師会

無料治療

※はり灸マッサージ治療 ※65歳以上
で、介護保険料37,200円以下を納めて
いる市民(3回) ※時間、曜日は相談
※④⑥慈眼堂赤ひげのはり、三上さん
(☎976-8765)

「富士山一周ウォーク」講習会

※5月14日(木)13:00から ※生涯学習セ
ンター5階研修室 ※富士山ろくをひ
と月1回1年でまわるウォーキング講
習会 ※15人 ※無料 ※④⑥小畑さ
ん(☎987-6545、FAX913-1160)

ボーイスカウト三島

第5団スカウト団員募集

※月2回日曜日 ※東町運動公園、
間眠公園など ※市内在住の小学1年
~3年生の男女 ※活動などの詳細は
ホームページへ ※④⑥ボーイスカウ
ト三島第5団、岩沢さん(☎975-4946、
http://www.bsm5.org)

三島フィルハーモニー管弦楽団

第41回定期演奏会

※6月1日(日)開場13:30開演14:00 ※
市民文化会館大ホール ※全席自由、
一般2,000円学生1,000円 ※指揮:和田
一樹、ヴァイオリン:沼田園子 ※チケ
ット、やまがた楽器店(☎975-0207)
ほか ※④⑥土山さん(☎971-5297)

静岡県書道連盟三島地区書展

※5月14日(木)~18日(日)9:30~17:00(14
日は13:00から、18日は16:00まで) ※
生涯学習センター3階市民ギャラリー
※漢字、かな、小字数、小品などを展示
※無料 ※④⑥奈良橋さん(☎975-2505)

杖道同好会会員募集

※(原則)毎週土曜日、9:30~12:00 ※
市民体育館、西小学校体育館 ※杖と木
刀による形稽古を行う古武道。精神や体
力の育成 ※どなたでも ※小・中学生:
月300円、高校生:月500円、一般:月1,000
円 ※④⑥山形さん(☎972-5670)

スマイル・スマイル会員募集

※月2回木曜日、9:30~11:30 ※社会福
祉会館ほか ※健康に関する講義と介護
予防の運動と口腔体操 ※市内在住の概
ね60歳以上の人・30人 ※1回500円、別途
保険料 ※④⑥遠藤さん(☎973-8063)

ガールスカウト9団

50周年記念式典

※5月18日(日)13:00から(受付12:00か
ら) ※三島商工会議所TMOホール
※スカウトOGとともに祝う。式典後
集いあり ※④⑥穴倉さん(☎976-0823)

表現の不可能性をめぐって 維摩経からドストエスキーまで

※5月10日(日)15:45から ※日本大学国
際関係学部北口校舎山田顕義ホール
※三田誠広さん(作家)講演会 ※無料
※申し込み不要 ※④⑥高橋さん(☎090
-4918-1391)

三島市登山協会

スズラン祭りと新緑の釈迦ヶ岳

※5月25日(日)三島駅北口集合6:50、バス出
発7:00 ※笛吹市芦川町スズラン群生地鑑
賞と約3時間の山歩き ※先着40人 ※3,500
円 ※詳細は問い合わせ先へ ※④⑥鈴木
さん(☎090-7869-1747、FAX986-1232)

エンジョイスports三島

スポーツ大会「ミニミニ運動会」

※5月6日(火・振替)9:30~13:00(受付9:
00から) ※ゲーム、トランポリンなど ※
無料 ※運動できる服装、体育館シューズ
など持参 ※申し込み不要 ※④⑥エンジョ
イスports三島(☎080-3603-4809)

96三南会

登山・ハイキング会員募集

※定例会:毎月第2水曜日19:00~21:00
※錦田公民館 ※月2~3回登山、ハイキ
ングなど ※入会金2,000円、会費年2,400
円、ほか保険料 ※詳細は問い合わせ先へ
※④⑥根上さん(☎・FAX971-9660)

全日本写真連盟三島支部写真展

・カンボジアのこどもたち写真展

※5月21日(木)~25日(日)9:30~18:00(21
日は13:00から、25日は17:00まで) ※三
嶋大社ギャラリー ※コンテスト入賞作品
など60点、支援活動での撮影写真50点 ※
無料 ※④⑥遠藤さん(☎090-4150-8850)

フェスタウォーター・ビジョン2014

※5月17日(土)・18日(日)10:00~21:00(18
日17:00まで) ※清水町地域交流セン
ター全館 ※設立15周年記念のシンポ
ジウム、コンサート、講演会、映画上映、
模擬店など ※④⑥NPO法人ウォーター
・ビジョン、松浦さん(☎972-6112)

東日本大震災津波遺児支援 チャリティイベント-東北被災地の 子どもたちに笑顔と明るい未来を-

※5月10日(日)9:00~16:00(沼津水産祭
と同時開催) ※沼津港、沼津港口公園
ほか ※フラダンスショー、アロマ、似
顔絵など ※各イベントごと参加料金
あり ※④⑥長島さん(☎963-1570)

情報 ワイド版

三嶋曆師の館

端午の節句(旧暦)

「みる・きく・つくる」

とき 6月1日(日)午後1時30分～
3時30分

ところ 三嶋曆師の館(大宮町)

内容 バルーンアート、ギター演奏、算額(絵馬)作り※算額記入用に、なぞなぞ、鶴亀算などの問題を40字以内で考えてくる

定員 バルーン・算額の製作のみ
先着30人※申し込み不要
(小学生以下は保護者同伴)

参加費 無料

「情報ワイド版」は、国や県の機関や団体からのお知らせを掲載しています。

問合せ 三嶋曆師の館(☎976-3088※月曜休館、駐車場なし)

税理士による無料税務相談

とき 5月14日(水)・21日(水)午後1時～3時

ところ 東海税理士会三島支部
税務指導所(大宮町)※予約制
申込み・問合せ 東海税理士会三島支部(☎972-1668、午前10時～午後3時)

大岡信ことば館

これっていいね雑貨主義展 フォルクローレ・コンサート

日本のフォルクローレ(民俗音楽)の第一人者によるイヴニング・コンサート

とき 5月17日(土)午後6時から

ところ 大岡信ことば館(文教町)
入場料 2,000円(入館料含む)
問合せ 大岡信ことば館(☎976-9160)

セカンドライフ応援講座 「今からはじめる老い支度」

開催日・内容 ①6月4日(水)▶私の人生パワー全開②6月11日(水)▶素敵な人生の締めくくり方③6月23日(月)▶これからの家族と埋葬・供養のあり方

時間 ①～③とも午後1時～3時

ところ 沼津市労政会館(沼津市高島本町)※参加費各回500円

定員 各回80人

申込み・問合せ (株)コープライフサービス(☎0120-878-940、平日:午前9時～午後5時30分)

広域情報コーナー

函南

フリーマーケット

家庭に眠っている不用品など再利用されることで、ごみの減量と地球温暖化防止につながります。

当日は、函南町商工会員による飲食店などの出店もあります。

とき 6月1日(日)午前10時～午後1時※雨天決行

函南町・伊豆の国市

ところ 函南町役場駐車場

問合せ 環境衛生課(☎979-8112)

の伊豆

葦山反射炉 ホタル鑑賞の夕べ

●ホタル鑑賞

期間 5月17日(土)～6月15日(日)
時間 見ごろ午後8時～9時30分
観賞場所 反射炉付近古川護岸
(伊豆の国市中字鳴滝入)

※駐車場有り

●葦山反射炉ライトアップ

期間 5月17日(土)～6月15日(日)
時間 午後6時30分～9時30分
注意事項 静かに鑑賞ください。
また、午後9時30分以降は足元灯が消え危険ですので、ご遠慮ください

問合せ 伊豆の国市観光協会(☎948-0304)



—みしま経営支援ステーションニュース⑩—

創業・開業相談は“M-ステ”へ

国から創業支援事業計画の認定を受けました

国が全国市区町村に公募した創業支援事業計画において、三島市が平成26年3月20日付けで経済産業省より計画の認定を受けました。(第1回認定:全国94市区町村、県内4市)これにより、三島商工会議所と三島市が連携した特定創業支援事業として、「みしま経営支援ステーション“M-ステ”」で創業希望者の相談(事業計画、資金調達(融資)、販路開拓、開業手続き、フォローアップなど)をワンストップで継続的にサポートしていきます。

補助金制度の活用などの支援策もありますので、創業や経営の相談は「M-ステ」をご利用ください。

ワンストップ相談窓口「M-ステ」

相談日時 月～金曜日、午前9時～午後5時(祝日除く)

ところ 三島商工会議所2階(一番町)※相談無料
※火・木曜日は専門アドバイザー(火曜は三島信用金庫中小企業診断士)による相談窓口を開設、要予約。

創業応援塾 9月13日(土)・14日(日)・20日(土)・21日(日)創業に向けた基礎知識が4日間で習得できる講座を予定

創業トータルサポート事業 計画から実現、基盤安定まで一貫したサポート事業を予定

問合せ 三島商工会議所(☎975-4441)、商工観光課(☎983-2655)

富士山の眺望が美しい3地点を眺望地点に指定

三島市景観条例に基づき、眺望地点を新たに3地点追加指定しました。

指定されたのは、「茶臼山」「佐野見晴台片平山公園」「三島青果市場」の3カ所で、この指定により眺望地点は、平成14年指定の、末広山、山中城跡、施行平、中郷温水池、向山古墳群、平成16年指定の新町橋、新城橋、平成17年指定の坂公民館、初音ヶ原（錦田一里塚下）、平成19年指定の東巻町田みどり野公園付近と合わせて、合計13地点となりました。

問合せ 都市計画課（☎983-2631）



▲茶臼山



▲佐野見晴台片平山公園



◀三島青果市場

防災読本「三島を襲った災害」が完成

三島の子どもの防災読本として「三島を襲った災害」が完成し、市内小学3年生以上の児童と中学校全生徒に配布されました。これは、平成20年度郷土資料館が作成した資料をもとに、三島市教育研究会郷土読本編集委員会が小中学生向けに再編集し、郷土読本「三島」の別冊として作成しました。

三島市は、過去において、地震だけでなく、台風や集中豪雨の被害を受け、何度も大きな災害を経験しています。過去の災害を知り、将来に備えることの大切

さを小中学生に伝えるために、防災教育の教材として、活用していきます。

ぜひ、ご家族のみなさまにも、過去の災害について学ぶ資料としてご覧いただきたいと思います。

問合せ 学校教育課
（☎983-2671）

▶向かって
左:小学校郷土読本別冊
右:中学校郷土読本別冊



図書館

5月の休館日

5月7日(水)、12日(月)、19日(月)、26日(月)、30日(金)

図書館利用者講座

図書館司書がパソコンでの検索や利用方法、図書館ホームページの活用方法を説明。書庫見学もできます。

とき 5月23日(金)午後1時30分～3時

ところ 生涯学習センター5階外国語パソコン教室

定員 18人※応募多数の場合は抽選

申込み 5月21日(水)までに、電話または直接図書館本館へ。※市ホームページからも電子申請可

図書館本館5月のおはなし会

とき ▶2～3歳:14日(水)・21日(水)・28日(水)午前10時30分～10時50分▶4歳以上:18日(日)午前10時30分～11時

ところ 児童おはなしコーナー※直接会場へどうぞ

問図書館（☎983-0880）、中郷分館（☎982-5102）

読み聞かせボランティアのための講座

とき 5月27日(火)午前10時～11時30分

ところ 生涯学習センター3階講義室

演題 「読み聞かせのこころえ」

講師 柿田友広さん(子どもの本とおもちゃ百町森代表)

対象・定員 幼稚園や学校などで読み聞かせをしている人または今後したい人・150人※応募多数の場合は抽選。抽選にもれた人のみ結果を連絡

受講料 無料

申込み 5月20日(火)までに、電話または直接図書館本館へ。※市ホームページからも電子申請可

中郷分館5月のおはなし会

とき 14日(水)・21日(水)・28日(水)午後4時～4時30分

対象 4歳以上

ところ 中郷分館おはなしコーナー※直接会場へどうぞ

文化のひろば

文芸三島第37号作品募集

応募資格 16歳以上で、市内に在住・通勤・通学または市内で活動する文芸団体に加入している人

募集期間 6月1日(日)～7月31日(木)※当日必着

部門・作品規定

部門	作品規定	
小説 ※児童文学、戯曲・シナリオを含む	28頁以内 ※戯曲・シナリオは42頁以内	1人1編
評論	28頁以内	
随筆	11頁以内	
詩	3頁以内	
短歌、俳句、川柳		1人 3点以内
はめ字文	鍵文字「あしたから」	1人1作
※25字×23行を1ページとする。12月中旬発行予定		

作品条件 未発表の本人の創作。1人3部門まで応募可能

応募方法 ①郵送：封筒の表に「文芸三島」と赤色で記入し、応募票を同封して文化振興課(〒411-0035 大宮町1-8-38)へ

②電子メール：件名を「文芸三島」とし、応募票の内容を漏れなく記載し、データを添付して文化振興課(bunka@city.mishima.shizuoka.jp)へ

③電子申請：市ホームページから申請

※詳細は募集要項をご覧ください。

問合せ 文化振興課(☎983-2672)

ミュージカル「王様と私」

とき 8月10日(日)開場午後1時30分、開演午後2時

ところ 市民文化会館大ホール

出演者 松平健しほきじゅん、紫吹淳、はいだしょうこほか

入場料(消費税込) 全席指定：3,500円

※未就学児童の入場はご遠慮ください。

チケット販売

友の会優先販売▶5月10日(土)～16日(金)。10日(土)午前9時から市民文化会館で販売開始。電話・WEB予約は、同日午後1時から市民文化会館で受付

一般販売▶5月17日(土)午前9時から市民文化会館で販売開始。電話予約は、同日午後1時から市民文化会館で受付

問合せ 市民文化会館

(☎976-4455)



※市民文化会館には、駐車場はありません。近隣の有料駐車場または公共交通機関をご利用ください。

お出かけください史跡山中城跡西ノ丸

史跡山中城跡は、平成24年度から27年度までの4カ年計画で芝枯れや堀の崩落が目立つ12地点の再整備工事を実施しています。

平成25年度は西ノ丸物見台・土塁、元西もとにしやぐらどるい櫓土塁と二ノ丸西堀の一部の再整備工を行い、開園した昭和56年当時の復元整備状況に戻りました。

また、5月になると三ノ丸や西ノ丸でツツジ、箱井戸ではスイレンやショウブ、本丸や御馬場おんぼぼくるわ曲輪ではフジも開花し始めます。また、アジサイも植栽しました。ぜひ、お出かけください。



▲西ノ丸西堀とツツジ



▲再整備された西ノ丸物見台

問合せ 文化振興課(☎983-2672)

佐野美術館 写真展「昭和」

木村伊兵衛、土門拳きむらいへえ どもんけんをはじめ日本を代表する写真家11人のとらえた昭和のさまざまな側面を、写真家それぞれの代表作、約160点でご紹介します。

とき 5月23日(金)～7月6日

(日)午前10時～午後5時(受付は、午後4時30分まで)

ところ 佐野美術館

入場料 一般・大学生1,000

円、小学生～高校生500円



▲しんご細工 浅草・雷門 昭和29年 撮影/土門拳

展示会関連イベント

●写真家田沼武能さんトーク&サイン会

とき 6月29日(日)午後2時から

ところ 佐野美術館2階展示室

ギャラリートーク 申し込み不要、聴講無料、入館券をお求めのうえ会場へ

サイン会 トーク終了後に1階ロビーにて、当館で購入した写真展「昭和」図録に限りサイン

●特別開店! だがしや こまちゃん

とき 6月22日(日)午前10時～午後4時

ところ 佐野美術館1階※入場無料

問合せ 佐野美術館(☎975-7278)

～健幸運動教室参加者募集と健康づくりのコツ～

健康なカラダを手に入れよう

筑波大学の研究成果を基にした運動プログラムを導入し、1月より開始した健幸運動教室。それぞれの体の状況に合わせた"個人別プログラム"を実践した参加者に、3カ月後どれだけの成果があったのでしょうか？

この教室独自の各個人の体力状態を示す「体力年齢」などで比較しました。

問合せ 健康づくり (☎973-3700)

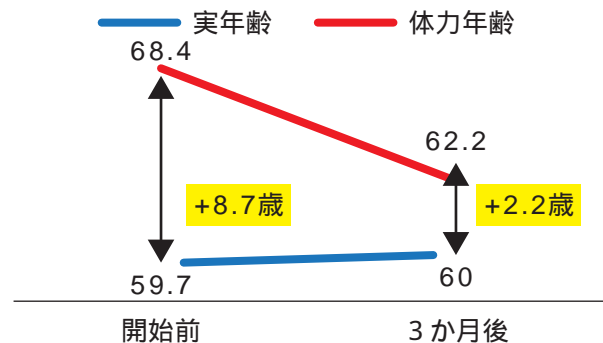
健幸教室・3カ月後の体力年齢の推移

3カ月で平均5.7歳の若返り

プログラム実践前には参加者の平均実年齢（59.7歳）に対して、+8.7歳の68.4歳という体力年齢でしたが、3カ月後には+2.2歳の62.2歳となり、6.5歳の若返りが見られました。なかには20歳以上の若返りに成功した人もいて、多くの人々が体の若返りに成功しています。運動習慣がついたことで、体脂肪率・筋肉率などにも改善が見られています。



体力年齢の変化



体脂肪率の変化

	開始前	3か月後	効果
男性平均	25.3%	24.0%	-1.3%
女性平均	32.9%	31.8%	-1.1%

※いずれも速報値です。

参加者の声



1月から健幸運動教室に参加した高木さん。体の状況から分析された個別の運動プログラムをもとに、スクワットや腕立て伏せなどの家庭での筋力トレーニングのほか、エアロバイクやウォーキングなどの有酸素運動に継続的に取り組みました。

3カ月後の結果

体力年齢 - 8歳
体脂肪 - 1.5%

実感している体の変化はありますか？

最近では、会社の階段も息切れすることなく4階まで登ることができ、体力の向上を実感しています。

健幸運動教室に参加して良かった点は？

これまでは、何をどうしたらいいか良く分かりませんでしたが、科学的に効果が検証されている内容なので、安心して続けられるところです。



▲参加者それぞれにあった運動プログラムを科学的に分析

健康づくりのコツ「有酸素運動」と「筋力トレーニング」

肥満に加え、筋肉量が減少している状態を「サルコペニア肥満」と呼びます。それぞれ単独の状態よりも、疾病のリスクが高まる傾向にあることが分かっています。肥満対策の「有酸素運動」と筋肉を維持・増幅するための「筋力トレーニング」の両方を継続して行うことが重要です。

有酸素運動ワンポイント「早歩きで10分以上」

早歩きで10分以上、これを「しっかり歩行」と呼んでいます。減量に成功した人は、この歩数が1日2,000歩以上あったというデータがあります。ウォーキングの時には、早歩きで10分以上歩くことを意識して取り組んでください。



筋力トレーニングワンポイント「下半身を中心に」

教室で行っている下半身を鍛える筋力トレーニングの一つをご紹介します。ご自宅でも実践してみてください。スクワット 鍛えるところ：太もも、お尻の筋肉、大腰筋（お腹の中の筋肉） ※無理のない範囲で行いましょう



①肩幅に足を開き背筋を伸ばす



②ゆっくりと膝を曲げる



③45度程度まで曲げて、元の状態に戻す

第2期健幸運動教室参加者募集～7月スタート・6カ月間～

7月より開始する第2期の参加者を募集します。

対象 40歳以上で医師から運動を禁止されていない市民

ところ 市民体育館2階大会議室

期間・回数 7月から12月の6カ月間・全20回

教室 下記6コース 毎回約1時間半

参加費 1カ月3,000円

※開始時と9月末に3カ月分・9,000円ずつ徴収します。教室開始後の返金はできません。

特典 教室で使用する専用歩数計（5,700円相当）を初回限定でプレゼント

申込み・問合せ 5月23日(金)までに健康づくり課（☎973-3700）へ

※各コース定員になり次第、受付を終了します。教室開始前に事前説明会がありますので、申込み時に以下の説明会希望日時をお知らせください。

各教室の継続は最長1年間とさせていただきます。

説明会日程

①6月3日(火)：午後7時～：市民体育館

②6月5日(木)：午後3時30分～：保健センター

③6月6日(金)：午後3時30分～：市民体育館

	火曜		水曜	金曜		日曜
	午後コース	夜間コース	夜間コース	午前コース	午後コース	午前コース
開始時間	午後1時30分～	午後7時～	午後7時～	午前10時～	午後1時30分～	午前10時～
募集定員	24人	26人	13人	10人	14人	18人

すすめよう きずなづくり つながろう 身近な地域でのささえあい

地域安心サポーター通称「レインボー」とは・・・

「レインボー」は平成22年度に地域安心サポーター養成講座を受講した1期生が命名し発足しました。地域サロンの立ち上げや、地域包括支援センターの活動協力、地域の見守りと声かけなど、それぞれが枠にとらわれず幅広く活動をしています。“自分の身の丈に

合った活動”を合言葉に、講座卒業生同士がつながりを持ち、卒業生の集いを行ったり、地域に分かれて座談会を行ったりと情報交換し助け合い、これからの活動に向けてさらに新しい展開も期待しています。

問合せ 地域包括支援室 (☎983-2689)

地域安心サポーター 養成講座 5期生募集

自助・互助・共助・公助について学びながら、自分の住んでいる身近な地域を意識し、できることを一緒に考え、活動を形にしていく足がかりのための講座です。地域安心サポーターとして、あなたの力を地域に活かしませんか。現在活動中の人もぜひレインボーで繋がりましょう。

ところ 消防庁舎3階会議室

対象 地域の活動に関心があり、市内で活動している人、しようと思う人、全日程の受講が可能な人

定員・参加費 30人(応募者多数時は抽選)・無料

申込み・問合せ 6月2日(月)までに、

- ▶北上地区地域包括支援センター (☎989-6500)、
- ▶錦田地区地域包括支援センター (☎975-2424)、
- ▶中郷地区地域包括支援センター (☎984-3777)、
- ▶地域包括支援センター三島(☎983-2689)のいずれかへ。

講座日程表 (全7回)

午前9時30分～正午

回	とき	内容
1	6/17 (火)	地域安心サポーターについてその1 (社会的背景と地域の現状、これからの地域づくり)
2	6/24 (火)	地域安心サポーターについてその2 (介護保険 介護予防 地域包括支援センターの役割)
3	7/1 (火)	理学療法士(リハビリの先生)が教える高齢者の体の特徴(実技あり)
4	7/8 (火)	地域でサポートするときの関わり方(コミュニケーション、権利擁護、個人情報)
5	7/15 (火)	栄養士と歯科衛生士が教える高齢者の特徴
6	7/22 (火)	地域で困っている人を見かけたら(認知症、応急手当など)
7	7/29 (火)	これからの活動に向けて(卒業生の活動紹介など)

3期生受講者の重間さんのお話

「自治会長から、集会所をもっと地域の人たちに活用してもらうにはどうしたらよいかと相談を受けたのがきっかけで、初めは「きずなの会」として地域の人が集まり話ができる場所づくりをしました。その後知人の勧めで養成講座を受講しました。講座では自分のやってきたことが正しかったのかを再確認できたり他の人と知り合うことで多くのことを学びました。養成講座で学んだことを活かすためにコミュニティサロン「ほっとカフェ」をオープンしました。一人暮らしの人が気軽に立ち寄れる場所、またイベントを開催し地域の人々の才能を披露できる場として集会所を利用し、地域のきずなづくりを深めていきたいです。」



▲ほっとカフェのスタッフのみなさん



▲ほっとカフェの様子



4月1日 桜の名所（上岩崎公園）



3月31日 桜の名所（三嶋大社）



4月4日 北小学校入学式



3月31日 桜の名所（三嶋大社）



3月15日 いきいきガレッジ展示発表会



4月5日 三島みどりまつり



4月7日 北上文化プラザ近くの芝桜



3月15日 若者元気塾閉講式



3月24日 黄色い帽子・横断バッグ贈呈



3月16日 箱根接待茶屋の森の遊歩道開通（箱根峠手前）



4月6日 消防団入退団式

災害時、効果を発揮できる訓練を！

各地域（各自治会）には自主防災組織があり、あなたもその一員です。災害時には自主防災組織が大きな役割を果たします。災害時に、より効果を発揮できるよう訓練の内容をもう一度確認してみましょう。

要配慮者（高齢者・障がい者など）の避難支援

- ・災害時に避難支援を要する人がどこに居住しているかを確認
- ・訓練時に避難支援を行いながら、避難する場所とルートを確認
- ・要配慮者の避難訓練への参加が大切。どのような形での避難支援が有効であるかを学ぶ

負傷者の救出・救助訓練

- ・木材やバールをテコにしたり、ジャッキを使用した訓練
- ・負傷者を家から一時避難地や救護所まで搬送する訓練※実際に担架搬送を行うと人の重さや距離などで新たな気づきがあります。



避難所開設訓練

災害時には地域での自主防災活動とともに避難所開設も実施していくことになります。避難所は複数の自主防災組織が集まり運営します。

- ・年に数回は顔合わせを実施
- ・避難所の開設方法やレイアウトを確認
- ・運営する班員や役割分担を確認

自主防災倉庫に入っている機材を確認・使用

- ・女性や高齢者など誰もが使用できるように操作手順を確認する訓練
- ・資機材が使用できる状態であるか定期点検
- ・自主防災倉庫の鍵の保管者を確認



「黄色いハンカチ作戦」を活用した安否確認訓練

市では、地震発生後「わが家は大丈夫。他の人を助けてほしい」というメッセージとして、道路から見える場所（例：玄関・ベランダ）に黄色い布などを掲げる運動を推進しています。

自主防災組織での安否確認が容易になり、救助活動の効率化が図られます。

※平成26年3月現在、40の自主防災組織で黄色いハンカチ作戦による安否確認訓練を実施しています。



わたしたちの自主防災組織

旭ヶ丘町内会長 長倉 武男さん

東日本大震災後、防災のあり方を考えました。

「自分の命は自分で守る」上で町内会員の防災意識調査アンケートの実施を進めてきました。また、平成23・24年度は耐震診断の申し込みを、24年度は家具の固定希望者を取りまとめ市へ対応を依頼しました。旭ヶ丘は高齢者が多いため、集会所も避難所として活用すべく増築をすすめ25年度に落成し、非常用発電機も設置しました。



防災訓練も見直し、旭ヶ丘公園や集会所で行う事で実践的な訓練内容とし、集会所での避難所体験、炊き出し訓練、消火訓練などを実施するとともに、要援護者サポート班を結成し黄色いハンカチによる安否確認を実施しました。毎年70～80%の世帯が参加し、災害に対する認識が深められてきています。

住民学習が原動力 石油コンビナート 反対運動

したことです。建設予定地の中郷地区はもちろん市街地の商店街なども協力しています。また、多くの女性が集会や学習会に加わり、デモ行進の先頭に立ちました。写真①は、安久町内会の幟旗です。



▲写真①幟旗 (安久町内会)

大気汚染、公衆衛生、地下水くみ上げなど多岐にわたり、調査結果は地域にとって重要な判断材料となりました。

この松村調査団が公害の恐れありとした中間報告を発表したのが五月十八日、さらに五月二十三日夜には市公会堂(現市民文化会館)において「石油コンビナート反対市民大会」が開かれ、一、五〇〇名が参加、ここで三島市長による計画反対の意思が表明されました。



▲写真②三島民報 (昭和39年5月25号)

今から五十年前の昭和三十九年(一九六四)、三島は石油化学コンビナート反対運動の渦中にありました。五月には松村調査団による公害調査の中間発表や市民大会があり、建設計画の趨勢が中止へ向かって多く傾きました。そこで今回はこのコンビナート反対運動を紹介します。

昭和三十八年十二月に三島市、沿津市、清水町にまたがる石油化学コンビナート建設計画が県より発表されました。三島では中郷地区に石油精製工場が建設される計画でした。

計画発表後、住民の間で大きな反対運動がおこり、その結果、建設計画は撤回されます。日本の環境運動の中では地元の反対運動がその目標を達成したためらしい事例です。

この運動の特徴の一つは婦人や町内会をはじめ市民各層が参加

もう一つの大きな特徴は、小さな学習会や現地視察を重ねていき、その結果をもとにして公害の恐れを地域住民同士が共有し、反対運動を展開していったという点です。学習会の講師には遺伝学研究所や高校などの研究者や教師、地元の医師などが当たり、多角的な視点からの学習が進められました。

住民の学習が大きな位置を占めた反対運動の中で、地元では遺伝学研究所の松村博士を代表とする調査団が組織されました。調査は

享保9年(1724)並河五一は、三嶋大社神主矢田部休翁の誘いにより江戸から三島宿を訪れ、漢学塾「仰止館」を開きます。誠所の学問の幅は広く儒学、歴史、兵法、和歌などに及びました。門人は土地の指導者の子弟が多く、『豆州志稿』編纂の秋山富南を輩出しました。墓碑には四十三人の門人の名が刻まれ、恩情を受けた師を慕う碑文が刻まれています。また、門人ら協力のもと六年の歳月をかけ五畿内(河内・摂津・大和・和泉・山城)を歴遊し『五畿内志』を編纂します。



ふるさとの人物ゆかりの地②

並河五一 (誠所)

誠所希望の

もと富士のよく見える三島宿近郊の金堀塚(現三島北高内)に葬られましたが大正八年野戦重砲兵旅団誘致により、本覚寺に移転しました。



▲並河五一の墓 (泉町・本覚寺境内)

出かけよう、楽寿園

問合せ 楽寿園 (☎975-2570)

愛鷹山草会春の展示会

とき・ところ 5月10日(土)～11日(日)・園内展示場
 内容 春の寄せ植え鉢の展示、山野草の苗の即売など

春のさつきまつり

とき・ところ 5月24日(土)～6月1日(日)・園内展示場
 ※5月26日(月)は休園日
 内容 銘花、盆養、盆栽などさつきの展示、栽培相談および即売

初夏の山草展

とき・ところ 6月6日(金)～8日(日)・園内展示場
 内容 斑入り植物とギボウシの展示、栽培相談および即売

楽寿園ラーメンフェスタ～TSUNAGU～

東部開催初！バラエティに富んだラーメンが勢ぞろい
 とき・ところ 5月18日(日)午前10時～午後5時・園内ステージ前広場
 ※スープがなくなり次第終了
 内容 地元の人気ラーメン店(8店舗)が出張販売

第21回国際交流フェア

問合せ 国際交流協会 (☎976-1020)

とき 5月24日(土)午後2時30分～6時
 ところ 三島商工会議所TMOホール(一番町2-29)
 内容 ▶世界の料理：ドイツ・中国・ブラジル・インドネシア・シンガポールなど▶日本の文化：切り絵、茶道、日本の遊び、書道など▶子ども広場：バルン

アート、英語であそぼうなど▶抽選会：いろいろな賞品が当たります
 申込み 事前申込不要、直接会場へお越しください。
 ※駐車場は有料です。限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。

▼昨年の国際交流フェアの様子



井口 勝江さん(菫・76歳)

僕のおばあちゃんは、いつもは仕事で朝早く家を出て、夜遅く帰ってくるのでなかなか会えませんが、休日には一緒にご飯を食べに行ったりします。たまに、煮物を作ってくれます。しいたけや人参など野菜が沢山入りとてもおいしくて優しい味がします。家族みんな大好きです。
 おばあちゃん、いつまでも元気でいてください。



北上小6年
 井口 東陽
 あさひ

市の人口 112,395人 (前月比 -69人) 男 55,089人 (-32人) 女 57,306人 (-37人) 世帯数47,882 (+139) (平成26年 3月31日現在)